

ePCT活用ガイド：始め方と実践的な使い方



本ガイドでは、ePCTを利用したPCT出願や中間書類の提出方法についてご案内しておりますが、現時点では、日本国特許庁（JPO）に対して、ePCTを通じてPCT国際出願や中間書類を提出することはできません。

将来的にはJPOへの提出も可能とすることを検討しておりますので、
この機会にePCTの始め方や操作方法をご覧いただき、
国際事務局（IB）への書類提出などをぜひお試しください。

1 ePCTの概要

- ePCTとは (P4)
- ePCTを利用するメリット (P5)
- ePCTへのアクセス方法 (P6)
- ePCTの利用イメージ (P7)
- ePCTで利用できる機能一覧 (P8)

2 ePCTの始め方

- WIPOアカウントの作成 (P10)
- 高度な認証方法の設定 (P11~)
- 高度な認証によるログイン (P20~)
- アクセス権の取得 (P24~)
- コネクション (P34~)

3 ePCTの使い方

- 中間書類の提出 (P40~)

- ePCTドキュメントアップロード (P41~)
- ePCTアクション (P51~)
- 中間書類の提出 注意事項 (P69~)
- ePCT出願 (P77~)
※RO/JPは未対応、将来的な導入を検討中
- ワークベンチによる管理 (P85)
- PCT国際出願情報の閲覧・書類の取得 (P86~)
- 国際調査報告/見解書のXMLデータの入手 (P88)
- タイムラインの表示 (P89~)
- 電子メールによる通知 (P91~)
- ePCTメッセージの送信 (P93~)
- 第三者情報提供 (P95~)
- ビジネス・コンティニュイティ・サービス (P98~)

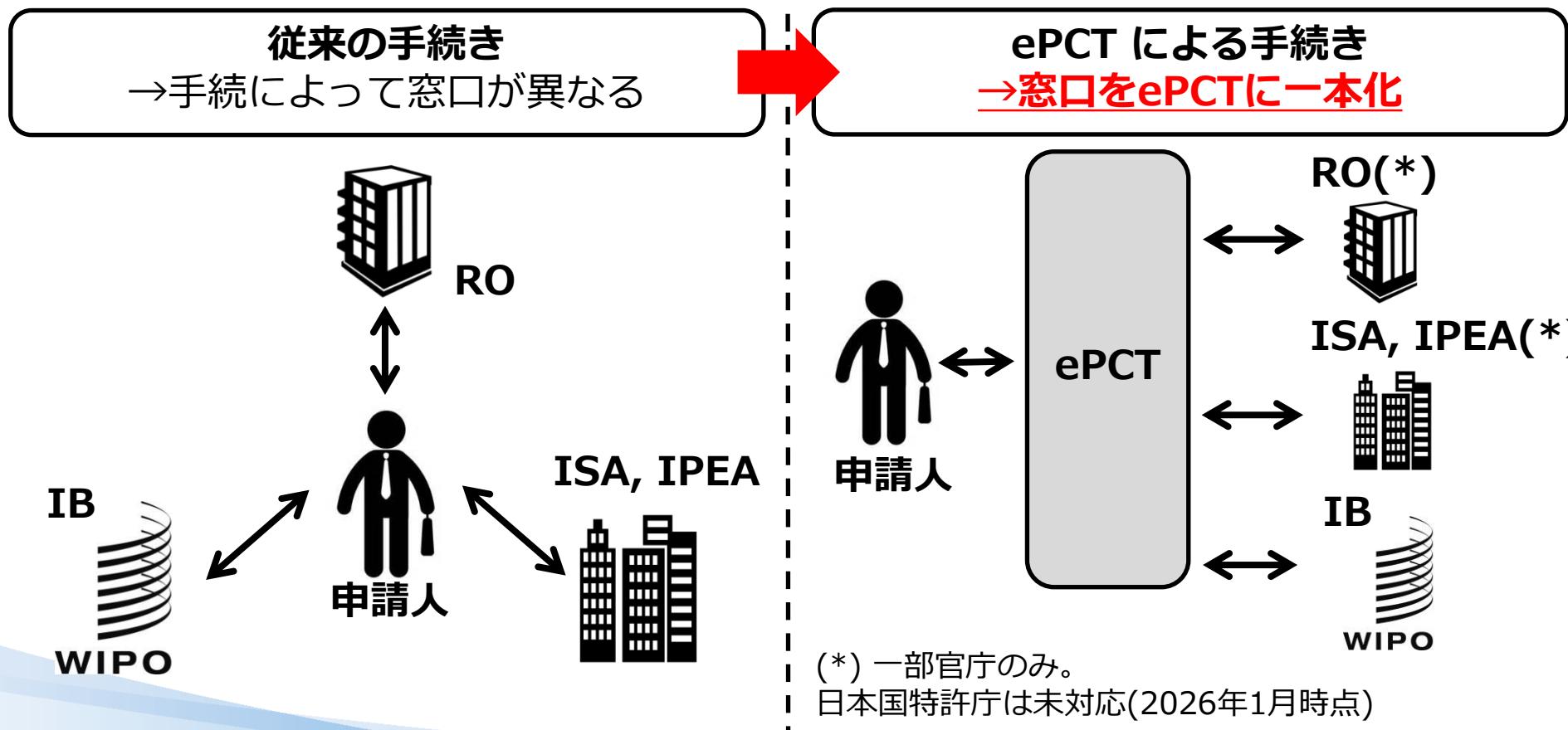
4 ePCTヘルプデスク

- ヘルプデスク (P103~)

1. ePCTの概要

1. ePCTの概要：ePCTとは

- 申請人・受理官庁(RO)・国際事務局(IB)・国際調査機関(ISA)・国際予備審査機関(IPEA)間のPCT手続きをインターネット上で行うためのサービス
- ePCTの利用により、PCT手続きの窓口を一本化することが可能



1. ePCTの概要：ePCTを利用するメリット

■ 出願以外の機能（中間書類の提出や閲覧、管理）も完備

- 手続：出願だけでなく、出願後のPCT中間書類の提出が可能
- 閲覧：特定の国際出願の書誌情報や発行された書類の閲覧が可能
- 管理：各種期限の自動通知やユーザ間でのアクセス権の共有が可能

分類	機能名	概要
手続	中間書類の提出	受理官庁がRO/JPの国際出願に係る中間手続きのうち、IBに提出可能な書類についてはePCT上で提出が可能
	国際出願	ePCTを用いた国際出願が可能（RO/IBをはじめとした一部の受理官庁のみ） → <u>RO/JPは未対応、将来的な導入を検討中</u>
	第三者情報提供	国際公開済みのPCT国際出願に対し、新規性や進歩性に関する第三者による情報提供が可能
閲覧	国際出願情報の閲覧	アクセス権を持つPCT国際出願の書誌情報や書類情報の閲覧が可能
管理	タイムラインの表示	アクセス権を持つPCT国際出願の各種期限を線表や一覧化した表で表示することが可能
	電子メールによる通知	アクセス権を持つPCT国際出願に関する各種通知をメール受信可能
	ワークベンチによる管理	アクセス権を持つPCT国際出願の一覧表示やフィルタ、グループ分けが可能
	アクセス権(access rights)の管理	アクセス権をユーザ間で管理することで、特定の国際出願に対する各種手続きや閲覧情報の共有が可能
その他	ePCTメッセージの送受信	IBの担当チームへ問い合わせをメッセージとして送信することが可能

1. ePCTの概要：ePCTへのアクセス方法

- ePCTへのログインやその他手続きは以下のURLから可能
→検索エンジンで「ePCT」と検索 <https://pct.wipo.int/ePCT/>

The screenshot shows the WIPO ePCT login page. At the top right, there is a language selection dropdown with '日本語' selected. A red box highlights this dropdown, and an arrow points from it to a red box labeled '言語切替ボタン(10言語対応)'. Below the dropdown, a red box highlights a 'サポートページ' button. On the right side, a vertical list of languages is shown: عربی, Deutsch, English, Español, Français, 日本語 (selected), 한국어, Português, Русский, and 中文. A red box highlights the '日本語' entry in this list. At the bottom left, a red box highlights the 'WIPOユーザアカウント作成画面' (WIPO User Account Creation Page) button. A red arrow points from this button to a red box labeled 'ePCTデモモード' (ePCT Demo Mode). Below the 'ePCTデモモード' box, text reads: '※ePCTの機能を試したい場合にご利用下さい。なお、機密書類はアップロードしないでください。' (For those who want to try ePCT functions, please use it. Note, however, that confidential documents should not be uploaded.)

言語切替ボタン(10言語対応)

サポートページ

日本語

WIPO ヘようこそ

WIPO ユーザアカウント作成画面

ePCTデモモード

※ePCTの機能を試したい場合にご利用下さい。なお、機密書類はアップロードしないでください。

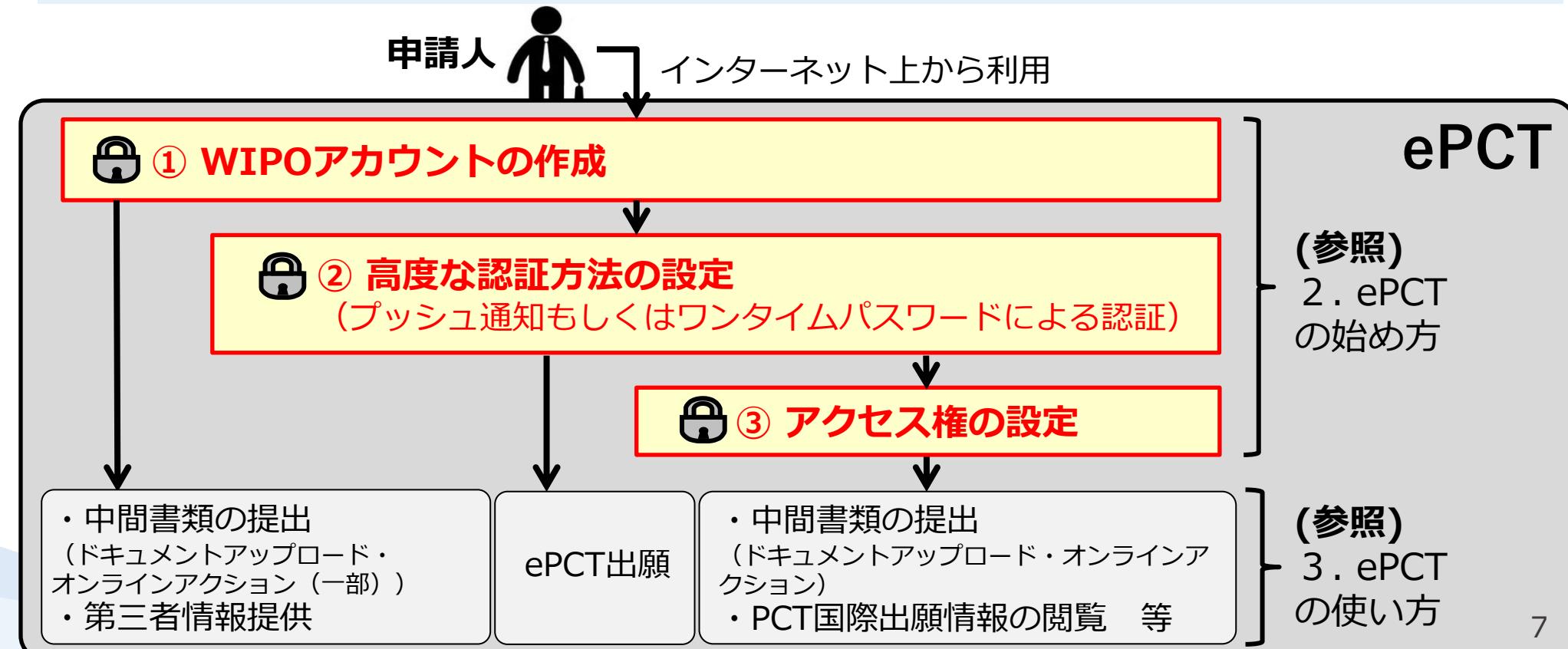
1. ePCTの概要：ePCTの利用イメージ

■ 利用する機能により、最大3段階の認証方法が存在

認証1 **WIPOユーザアカウント**：ユーザ名とパスワードによる認証

認証2 **高度な認証**：プッシュ通知 or ワンタイムパスワードによる認証

認証3 **アクセス権**：特定のPCT国際出願へのアクセス権による認証



1. ePCTの概要：ePCTで利用できる機能一覧

■ ePCT利用時の認証の組み合わせにより利用できる機能が異なる

- ・方法1：WIPOアカウント
- ・方法2：WIPOアカウント+高度な認証
- ・方法3：WIPOアカウント+高度な認証+アクセス権

分類	機能名	方法1	方法2	方法3
手続	中間書類の提出 (ePCTアクション)	○ PDF書類のアップロード	○	○
		× (一部○) オンライン・フォームへの入力形式	× (一部○)	○
	RO/IBへの国際出願	×	○	○
	第三者情報提供	○	○	○
閲覧	国際出願情報の閲覧	×	×	○
管理	タイムラインの表示	×	×	○
	電子メールによる通知 (設定変更可能)	×	×	○
	ワークベンチによる管理	×	×	○
	アクセス権(access rights)の管理	×	×	○
その他	ePCTメッセージの送受信	○	○	○

2. ePCTの始め方

2. ePCTの始め方：WIPOアカウントの作成

■ 以下の3つの手順だけでアカウント作成可能

- 手順1：ePCTポータルで「WIPOユーザアカウントを作成」をクリックする



- 手順2：必要情報（氏名・メールアドレス・パスワード等）を入力する

A screenshot of a "Create a WIPO User Account" form. The title is "WIPO User Account to create". On the right is a "Close" button. The main area is titled "User Information" and contains a note: "WIPO User Account (WIPO Account) is issued to individuals. Please enter your personal information as the account holder." It also includes a note: "Please enter in alphabetical order." There is a large input field for "User Name" and a "Next" button at the bottom right.

- 手順3：登録したメールアドレスに送信される確認メール中のリンク先からアカウントの認証を行う

2. ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

■ 高度な認証方法は以下の4種類が存在

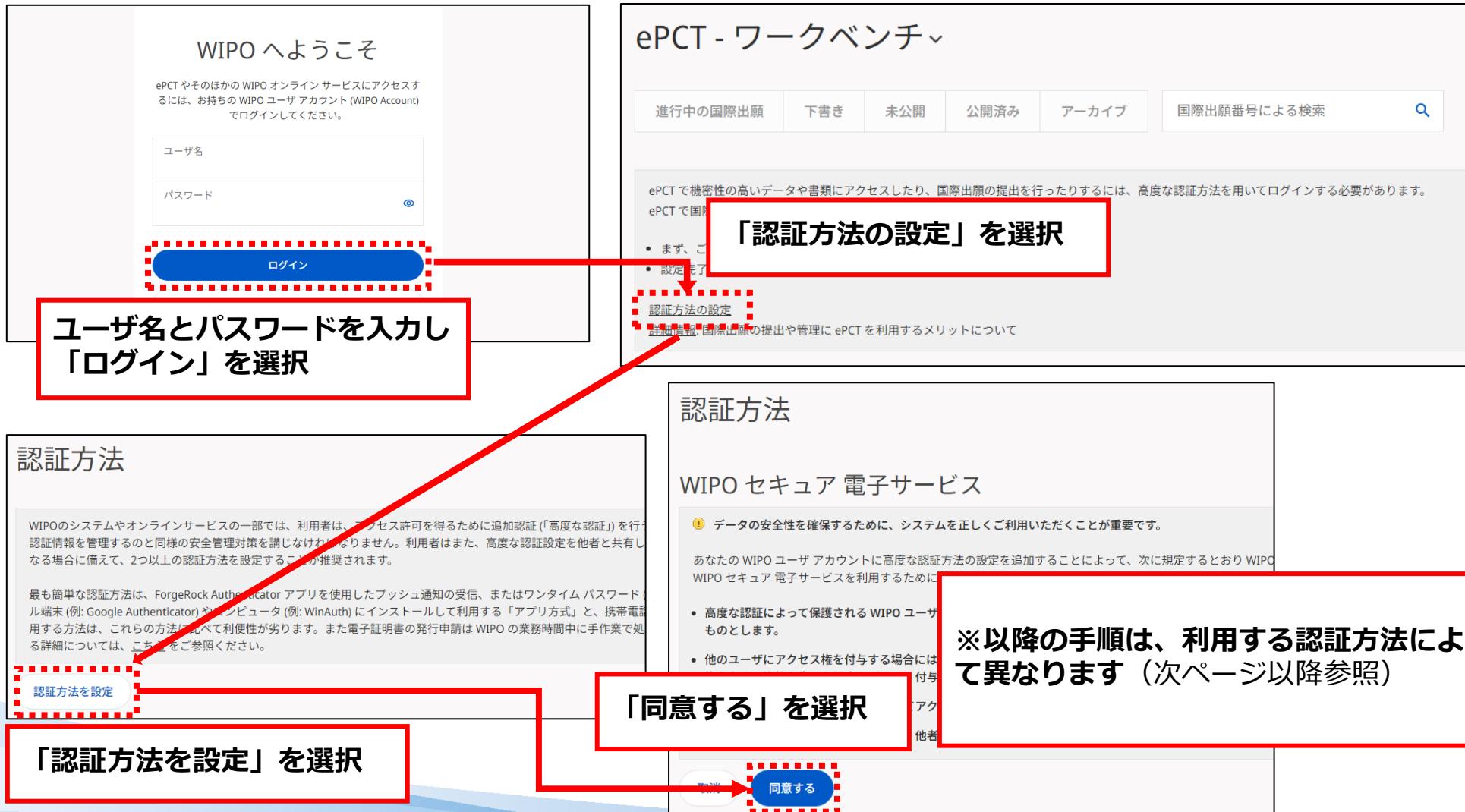
- **プッシュ通知**：モバイル端末にForgeRock Authenticatorアプリをインストールし、アカウントにそのアプリを登録してプッシュ通知を受信する認証方法
- **ワンタイムパスワード（アプリ方式）**：モバイル端末にワンタイムパスワード生成用のアプリをインストールし、アカウントにそのアプリを登録することにより、アプリで生成されたワンタイムパスワードを利用できる認証方法
- **ワンタイムパスワード（SMS方式）**：アカウントに携帯電話番号を登録して、SMSメッセージでワンタイムパスワードを受信する認証方法
- **電子証明書**：お使いのブラウザに電子証明書をインストールし、アカウントにアップロードして利用する認証方法（※廃止予定）
※電子証明書のインストールや管理時に発生する問題が多いため、他の認証方法を推奨します。

【注意】 万が一の可能性（携帯が破損した、紛失した等）を考慮し、少なくとも**2つ以上の高度な認証方法を設定することを推奨します。**

2. ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

■ WIPOアカウント取得後に以下の手順で設定を行う

- 手順0：「認証方法を設定」ページに移動する



2. ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

■ WIPOアカウント取得後に以下の手順で設定を行う

- ・手順0: 「認証方法を設定」ページに移動する（以降の手順は次ページ以降参照）

認証方法

閉じる

WIPOのシステムやオンラインサービスの一部では、利用者は、アクセス許可を得るために追加認証（「高度な認証」）を行うよう求められる場合があります。利用者は、高度な認証設定の管理に際して、ログイン認証情報を管理するとの同様の安全管理対策を講じなければなりません。利用者はまた、高度な認証設定を他者と共有してはなりません。高度な認証については、何らかの理由で認証方法の1つが利用できなくなる場合に備えて、2つ以上の認証方法を設定することが推奨されます。

最も簡単な認証方法は、ForgeRock Authenticator アプリを使用したプッシュ通知の受信、またはワンタイムパスワード (OTP) を使う方法です。ワンタイムパスワードを使う認証方法には、認証アプリをモバイル端末（例: Google Authenticator）やコンピュータ（例: WinAuth）にインストールして利用する「アプリ方式」と、携帯電話や固定電話でSMSメッセージを受信する「SMS 方式」があります。電子証明書を使用する方法は、これらの方に比べて利便性があります。また電子証明書の発行申請は WIPO の業務時間中に手作業で処理されるため、設定に時間がかかりますのでご注意ください。高度な認証の利用に関する詳細については、[こちら](#)をご参照ください。

プッシュ通知

モバイル端末にForgeRock Authenticator アプリをインストールし、プッシュ通知を受信します。この方法を使用する場合、モバイル端末のロック機能 (PIN、顔認証、指紋認証など) を有効にすることを強くお勧めします。

追加

ワンタイムパスワード (アプリ方式)

モバイル端末またはPCに認証アプリをインストールし、ワンタイムパスワード (OTP) を生成します。

追加

ワンタイムパスワード (SMS 方式)

携帯電話番号を登録してワンタイムパスワード (OTP) を受信します。また固定電話の番号を登録することも可能です。

追加

電子証明書

WIPO 電子証明書は個人に対して発行されるものです。法人の名義で取得することはできません。電子証明書の申請を行う前に、ご自身の WIPO ユーザ アカウントのプロフィール情報欄で、姓名とともにアルファベットで正しく登録されていることを確認し、修正が必要な場合は編集してください。また、電子証明書の取得と登録手順には、同じ PC と同じブラウザをお使いください。サポートされているブラウザは Google Chrome、Mozilla Firefox、Microsoft Edge です。この他のブラウザ (Safari など) では正常に操作を行うことができません。詳しい情報については、[WIPO 電子証明書](#)に関するウェブページをご覧ください。WIPO 電子証明書の取得申請は [こちら](#) から行ってください。

追加

2. ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

プッシュ通知の設定

■ **モバイル端末にForgeRock Authenticatorアプリをインストール**し、アカウントにそのアプリを登録してプッシュ通知を受信する認証方法

- 手順1: 「プッシュ通知」の「追加」をクリックする

プッシュ通知

モバイル端末にForgeRock Authenticatorアプリをインストールし、プッシュ通知を受信します。この方法を使用する場合、モバイル端末のロック機能(PIN、顔認証、指紋認証など)を有効にすることを強くお勧めします。



- 手順2: ePCT画面上にQRコードが表示されるので、アプリでQRコードを読み込む

プッシュ通知

閉じる

携帯端末にインストールしてあるForgeRock Authenticatorアプリを使って下のQRコードをスキャンし、「Accept」をクリックしてください。ご利用のWIPOユーザアカウントにこのアプリが登録されます。このアプリでプッシュ通知を受信することにより、WIPOのオンラインサービスの一部を利用する際に求められる高度な認証を行うことができます。

ForgeRock Authenticatorアプリを使って下のQRコードをスキャンしてください。



2. ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

プッシュ通知の設定

■ **モバイル端末にForgeRock Authenticatorアプリをインストール**し、アカウントにそのアプリを登録してプッシュ通知を受信する認証方法

・手順3: アプリに表示される「Accept」をクリックすると、ご利用の WIPOユーザアカウントにこのアプリが登録され、登録したメールアドレス宛てにメールが届く



2. ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

ワンタイムパスワード(アプリ方式)の設定

■ **モバイル端末にワンタイムパスワード生成用のアプリをインストール**し、アカウントにそのアプリを登録することにより、アプリで生成されたワンタイムパスワードを利用できる認証方法

(例：Google Authenticator (スマホ) 、WinAuth (PC))

- 手順1: 「ワンタイムパスワード(アプリ方式)」の「追加」をクリックする



- 手順2: ePCT画面上にQRコードが表示されるので、認証アプリでQRコードを読み込む



2. ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

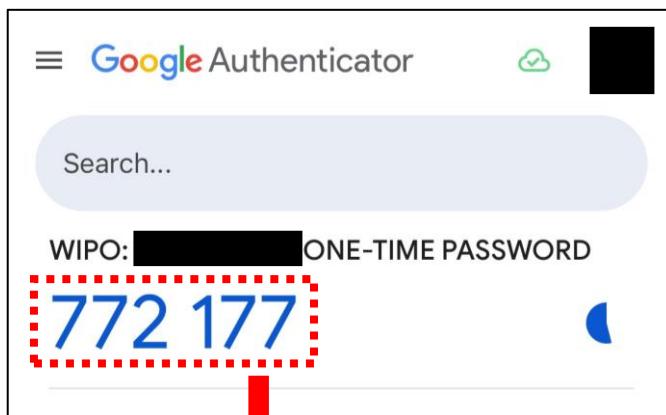
ワンタイムパスワード(アプリ方式)の設定

■ **モバイル端末にワンタイムパスワード生成用のアプリをインストール**し、アカウントにそのアプリを登録することにより、アプリで生成されたワンタイムパスワードを利用できる認証方法

(例：Google Authenticator (スマホ) 、WinAuth (PC))

・手順3：認証アプリに表示されるワンタイムパスワードをePCT画面に入力し「登録」をクリックすると、ご利用の WIPOユーザアカウントにこのアプリが登録され、登録したメールアドレス宛てにメールが届く

認証アプリ画面



ePCT画面



2. ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

ワンタイムパスワード(SMS方式)の設定

■ **アカウントに携帯電話番号（もしくは、音声メッセージを受信可能な固定電話番号）を登録**して、SMSメッセージでワンタイムパスワードを受信する認証方法

- 手順1: 「ワンタイムパスワード(SMS方式)」の「追加」をクリックする

ワンタイム パスワード (SMS 方式)

携帯電話番号を登録してワンタイム パスワード (OTP) を受信します。また固定電話の番号を登録することも可能です。

追加

- 手順2: ePCT画面上に携帯電話番号を入力して、「送信」をクリックする

ワンタイム パスワード (SMS 方式)

WIPO ユーザ アカウントに携帯電話番号を登録するには、以下に携帯電話番号を入力してください。詳細情報

しばらく待っても SMS が届かない場合は、もう一度お試しください。

携帯電話番号 *

「+」から始まる国際番号を含め、すべて入力してください (例: 米国の場合 +15031234567)

取消 送信

2. ePCTの始め方：高度な認証方法の設定

ワンタイムパスワード(SMS方式)の設定

■ **アカウントに携帯電話番号を登録**して、SMSメッセージでワンタイムパスワードを受信する認証方法

- 手順3: 指定した携帯電話番号宛てに送信されたワンタイムパスワードをePCT画面上に入力し、「登録」をクリックすると、登録したメールアドレス宛てにメールが届く

ワンタイム パスワード (SMS 方式)

指定された携帯電話番号宛てにワンタイム パスワードが送信されました。この携帯電話番号に登録されたメールアドレス宛てに確認用のメールが送信されました。

携帯電話番号
[REDACTED]

ワンタイム パスワード *

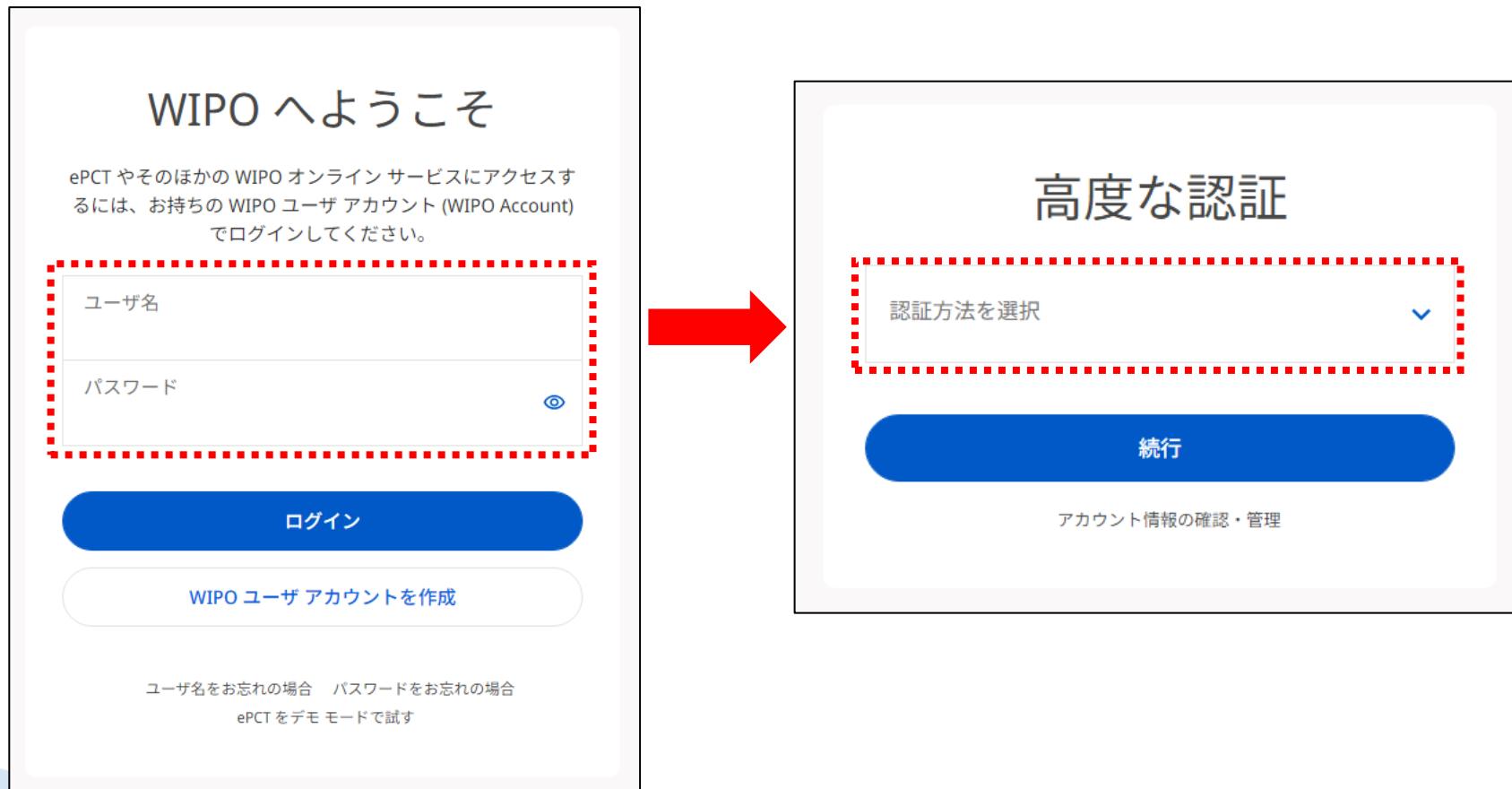
[REDACTED]



2. ePCTの始め方：高度な認証によるログイン

■ 高度な認証を利用する手順

- ・手順1: ePCTポータルにアクセスし、ユーザ名とパスワードでログインする
- ・手順2: 適当な認証方法を選択する（詳細は次ページ以降参照）



2. ePCTの始め方：高度な認証によるログイン

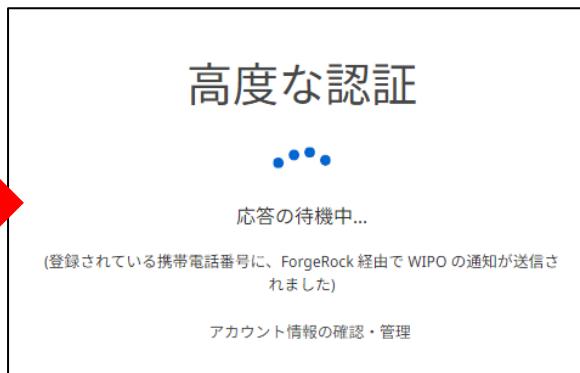
■ 高度な認証を利用する手順

- 手順3: 指定した認証方法で認証する（プッシュ通知の場合）

ePCT画面

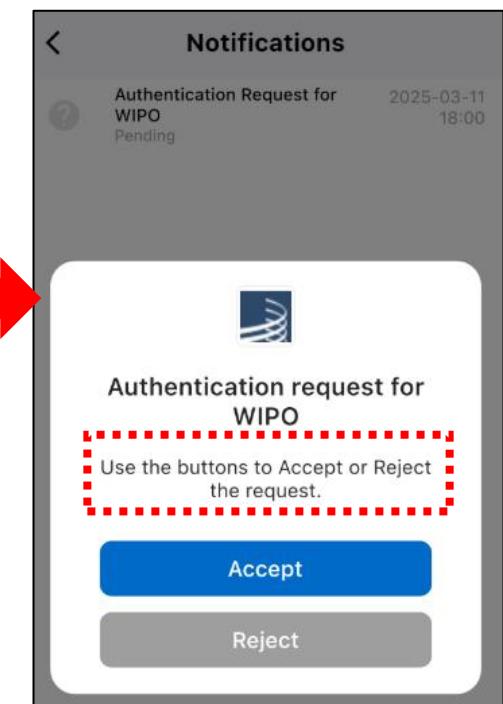


ePCT画面



① 「プッシュ通知」を選択して、
「続行」をクリック

認証アプリ画面



② アプリ上で「Accept」をク
リック

2. ePCTの始め方：高度な認証によるログイン

■ 高度な認証を利用する手順

- 手順3: 指定した認証方法で認証する（ワンタイムパスワード（アプリ方式）の場合）

ePCT画面

高度な認証

認証方法を選択
ワンタイム パスワード (アプリ方式)

続行

アカウント情報の確認・管理

① 「ワンタイムパスワード(アプリ方式)」を選択して、「続行」をクリック

認証アプリ画面

≡ Google Authenticator

Search...

WIPO: [REDACTED] ONE-TIME PASSCODE

772 177

ePCT画面

高度な認証

ワンタイム パスワード (アプリ方式)

高度な認証設定を利用してサインイン

② アプリで入手したワンタイムパスワードをePCT上に入力

2. ePCTの始め方：高度な認証によるログイン

■ 高度な認証を利用する手順

- 手順3: 指定した認証方法で認証する（ワンタイムパスワード(SMS方式)の場合）

ePCT画面

高度な認証

認証方法を選択
ワンタイム パスワード (SMS 方式)

続行

携帯電話(SMS)画面

Today 11:16

あなたの WIPO 認証コード：
554395

ePCT画面

高度な認証

ワンタイム パスワード (SMS 方式)

高度な認証設定を利用してサインイン

新しいコードを取得

① 「ワンタイムパスワード(SMS 方式)」を選択して、「続行」をクリック

② 携帯電話宛てに送信されたワンタイムパスワードをePCT上に入力

2. ePCTの始め方：アクセス権の取得

- 取得方法は、取得するタイミングにより以下の3つが存在

方法1

インターネット出願ソフトで国際出願する前に取得 (P25~)

方法2

インターネット出願ソフトで国際出願した後、国際公開前に取得 (P27~)

既にeOwnerがいる場合でも、アクセス権申請可能

方法3

国際公開後に取得 (P31~)

既にeOwnerがいる場合でも、アクセス権申請可能

2. ePCTの始め方：アクセス権の取得

(方法1)インターネット出願ソフトで国際出願する前に取得

■ PCT出願時にアクセス権を取得するためには、予め「カスタマーID」と「アクセス権コード」の取得が必要

① 「アクセス権コードの生成」をクリック

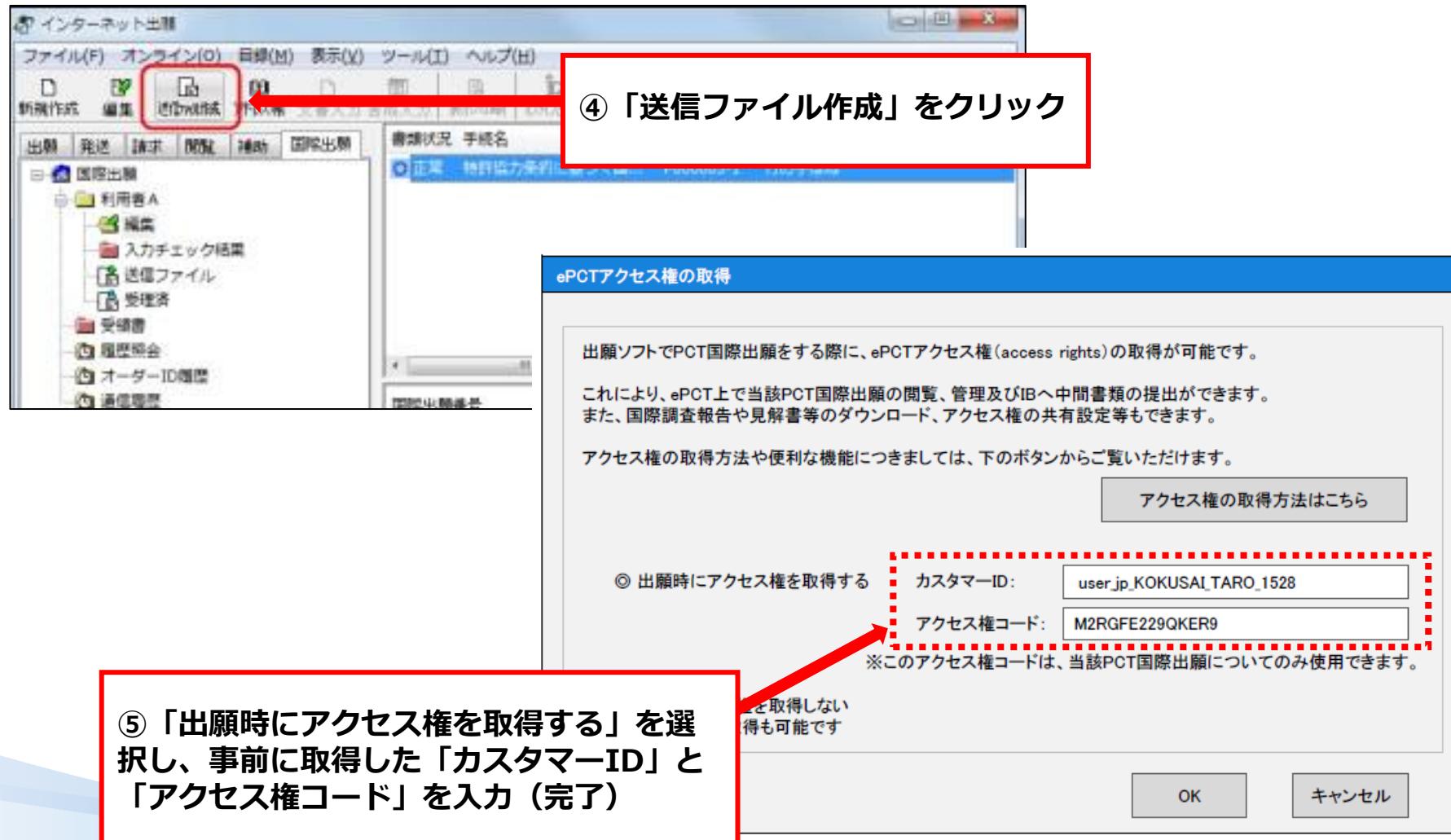
② 「コードを生成」をクリック

③ 「カスタマーID」と「アクセス権コード」が生成される
※アクセス権コードは、1件の出願についてのみ使用できます。

2. ePCTの始め方：アクセス権の取得

(方法1)インターネット出願ソフトで国際出願する前に取得

■ PCT国際出願後、国際事務局が出願書類を受領すると自動で当該出願に対するアクセス権がePCTアカウントユーザに付与される



2. ePCTの始め方：アクセス権の取得

(方法2)インターネット出願ソフトで国際出願した後、国際公開前に取得

■ IBから発行されるPCT/IB/301（記録原本の受理通知）に記載された確認コードをePCTで登録

ePCT - ワークベンチ

新規国際出願を作成 このユーザのワークベンチ外の国際出願を検索

進行中の国際出願 最終アクセス日 新規国際出願の下書き アクションの下書き一覧 未公開 公開済み アーカイブ 検索

表示件数 [0] | 並べ替え順序 (既定)

ワークベンチでは、ユーザが ePCT 上アクセス権を有す国際出願の一覧が表示されます。詳細情報
現在あなたが ePCT 上アクセス権を有す国際出願はありません。

国際出願に対する ePCT 上のアクセス権を取得して、ワークベンチで管理するには、次の方法があります

- ePCT 上で新規国際出願を作成して提出する
- 国際事務局に対し、既存の国際出願へのアクセス権を申請する

詳細情報: 国際出願の提出や管理に ePCT を利用するメリットについて

① 「このユーザのワークベンチ外の国際出願を検索」をクリック



ePCT - ワークベンチ

新規国際出願 最終アクセス日 新規国際出願の下書き アクションの下書き一覧

詳細検索 | 一覧をダウンロード | 表示項目(列)の選択 | 表示件数 [すべて] | 並べ替え順序 (既定)

このユーザのワークベンチ外の国際出願を検索

国際出願番号 *
JP2024/040017

国際出願日 *
25/04/2024

理由 *
アクセス権の取得申請

② 「国際出願番号」、「国際出願日」を入力し、理由のプルダウンから「アクセス権の取得申請」を選択

③ 「国際出願検索」をクリック

国際出願検索

2. ePCTの始め方：アクセス権の取得

(方法2)インターネット出願ソフトで国際出願した後、国際公開前に取得

■ 「アクション」機能からアクセス権の取得申請を行う

アクション

アクセス権の取得申請

アクセス権取得用の確認コードは様式 PCT/IB/301 の右下隅に記載されています。様式 PCT/IB/301 を受領する正当な権限を有する方が同様式の写しを取得したい場合、[国際事務局までご連絡ください。](#)

アクセス権 *

Taro KOKUSAI

この国際出願に関するアクセス権が次のとおり付与されま

- eOwner: Taro KOKUSAI

アクセス権取得の確認コード *

KYZVEJJTW2SRE0

④ 「アクセス権取得の確認コード」を入力 (※)

The International Bureau of WIPO
34, chemin des Colombettes
1211 Geneva 20, Switzerland

Authorized officer

[Redacted]

e-mail: patteam7@wipo.int

Form PCT/IB/301 (revised January

※ 「アクセス権取得の確認コード」はPCT/IB/301
の右下隅に記載されている1/以降の14桁です。
全てのコードの最後は数字の0 (ゼロ) であり、ア
ルファベットのO (オー) ではありません。

1/KYZVEJJTW2SRE0

2. ePCTの始め方：アクセス権の取得

(方法2)インターネット出願ソフトで国際出願した後、国際公開前に取得

■ “願書に記載した手続き者のメールアドレス”と“WIPOユーザーアカウントに登録したメールアドレス”が一致している場合

→ 「アクセス権取得の確認コード」が正しく入力されると、自動的にWIPOユーザーアカウントにアクセス権が付与されます。(完了)

2. ePCTの始め方：アクセス権の取得

(方法2)インターネット出願ソフトで国際出願した後、国際公開前に取得

- “願書に記載した手続き者のメールアドレス”と“WIPOユーザーアカウントに登録したメールアドレス”が異なる場合

願書に記載した手続き者のメールアドレス宛てに、アクセス権付与を承認するか否かの確認メールが送られます。メール内に記載されている【here (こちら)】を押すと、以下のような画面に遷移します。

アクセス権の取得申請

下記のユーザーにより、この出願に対する ePCT 上のアクセス権の取得が申請されています。
出願人は、出願人の責任においてこの申請の正当性を検証し、申請を承認または拒否してください。

申請の種類 アクセス権の取得申請
国際出願番号 PCT/IB2024/040210
出願人/代理人の書類記号 D-Sep2024
請求者 [REDACTED]
電子メール [REDACTED]
アカウント作成日 2016/10/06 0:00:00 CEST
カスタマー ID [REDACTED]
あて名 34 Chemin de colombettes geneva
法人名 WIPO
法人あて名
電話番号 0223387582
国際出願における役割 代理人
日時 2024/12/11 11:44:52 CET
申請の期限: 2024/12/18 11:44:52 CET
署名 /Ichiro, Kokusai/
私は、出願人として、又は出願人に代わって、この申請を提出する権限があることをここに確認します

アクセス権取得申請の承認/拒否の期限: 2024/12/18 11:44:52 CET
注: アクセス権取得申請は 7 日で有効期限

① 「申請を承認する」を選択

② 「アクセス権申請に関して上記を確認しました」にチェック

③ 「確定」をクリック (完了)

出願人は、出願人の責任においてこの申請の正当性を検証し、申請を承認または拒否
 アクセス権申請に関して上記を確認しました *

申請を承認する
 申請を拒否する

確定

2. ePCTの始め方：アクセス権の取得

(方法3)国際公開後に取得

■ 本スライドの手順は(方法2)と同じ

ePCT - ワークベンチ

新規国際出願を作成 このユーザのワークベンチ外の国際出願を検索

進行中の国際出願 最終アクセス日 新規国際出願の下書き アクションの下書き一覧 未公開 公開済み アーカイブ 検索

表示件数 [0] | 並べ替え順序 (既定)

ワークベンチでは、ユーザーが ePCT 上アクセス権を有す国際出願の一覧が表示されます。詳細情報
現在あなたが ePCT 上アクセス権を有す国際出願はありません。

国際出願に対する ePCT 上のアクセス権を取得して、ワークベンチで管理するには、次の方法があります

- ePCT 上で新規国際出願を作成して提出する
- 国際事務局に対し、既存の国際出願へのアクセス権を申請する

詳細情報: 国際出願の提出や管理に ePCT を利用するメリットについて

① 「このユーザのワークベンチ外の国際出願を検索」をクリック



ePCT - ワークベンチ

国際出願を検索

進行中の国際出願 最終アクセス日 新規国際出願の下書き アクションの下書き一覧

詳細検索 | 一覧をダウンロード | 表示項目(列)の選択 | 表示件数 [すべて] | 並べ替え順序 (既定)

このユーザのワークベンチ外の国際出願を検索

国際出願番号 * JP2024/040017

理由 * アクセス権の取得申請

国際出願日 * 25/04/2024

② 「国際出願番号」、「国際出願日」を入力し、理由のプルダウンから「アクセス権の取得申請」を選択

③ 「国際出願検索」をクリック

2. ePCTの始め方：アクセス権の取得

(方法3)国際公開後に取得



④該当案件の画面が開いたら、「アクセス権取得を申請する」をクリック
※PCT/IB/301に記載の「アクセス権取得の確認コード」は入力不要

■ “願書に記載した手続き者のメールアドレス”と“WIPOユーザーアカウントに登録したメールアドレス”が一致している場合

→ 自動的にWIPOユーザーアカウントにアクセス権が付与されます。(完了)

2. ePCTの始め方：アクセス権の取得

(方法3)国際公開後に取得

- "願書に記載した手続き者のメールアドレス"と"WIPOユーザーアカウントに登録したメールアドレス"が異なる場合

願書に記載した手続き者のメールアドレス宛てに、アクセス権付与を承認するか否かの確認メールが送られます。メール内に記載されている【here (こちら)】を押すと、以下のような画面に遷移します。

アクセス権の取得申請

下記のユーザーにより、この出願に対する ePCT 上のアクセス権の取得が申請されています。
出願人は、出願人の責任においてこの申請の正当性を検証し、申請を承認または拒否してください。

申請の種類 アクセス権の取得申請
国際出願番号 PCT/IB2024/040210
出願人/代理人の書類記号 D-Sep2024
請求者 [REDACTED]
電子メール [REDACTED]
アカウント作成日 2016/10/06 0:00:00 CEST
カスタマー ID [REDACTED]
あて名 34 Chemin de colombettes geneva
法人名 WIPO
法人あて名
電話番号 0223387582
国際出願における役割 代理人
日時 2024/12/11 11:44:52 CET
申請の期限: 2024/12/18 11:44:52 CET
署名 /Ichiro, Kokusai/
私は、出願人として、又は出願人に代わって、この申請を提出する権限があることをここに確認します

アクセス権取得申請の承認/拒否の期限: 2024/12/18 11:44:52 CET
注: アクセス権取得申請は 7 日で有効期限

① 「申請を承認する」を選択

② 「アクセス権申請に関して上記を確認しました」にチェック

③ 「確定」をクリック (完了)

出願人は、出願人の責任においてこの申請の正当性を検証し、申請を承認または拒否
 アクセス権申請に関して上記を確認しました *

申請を承認する
 申請を拒否する

2. ePCTの始め方：コネクション

- 国際出願へのアクセス権の管理や共同作業者へのアクセス権付与を行うことが可能（例：1件の国際出願について複数人による管理を行いたい場合に便利）
- アクセス権を取得したPCT国際出願に対して、他ユーザによる各種手続きや情報閲覧を可能にするには以下の作業が必要

①「コネクション」の設定

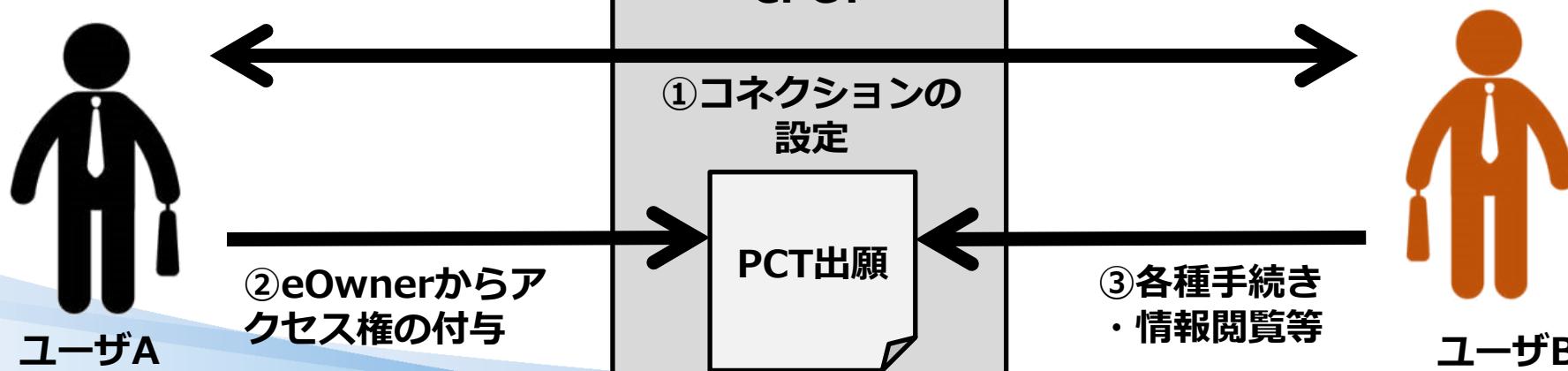
他ユーザのWIPOユーザアカウント*と互いに信頼できる関係であることを確認する

*少なくとも1つの「高度な認証方法」を設定している必要があります。

②「アクセス権」の付与

コネクションの設定を行ったアカウントに対し、PCT国際出願のアクセス権を付与する

(利用イメージ)



2. ePCTの始め方：コネクション

■ ①「コネクション」の設定

① ePCTポータルに高度な認証を用いてログインし、ナビゲーションバーから「WIPOユーザーアカウント情報」をクリック

② 「コネクション」をクリック

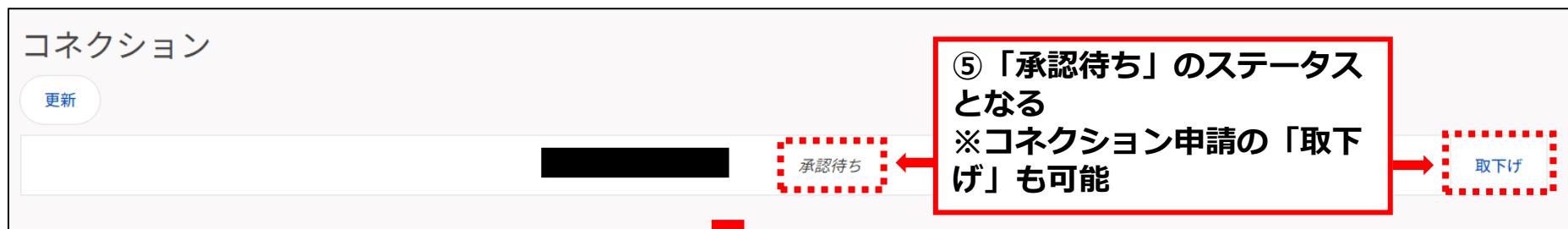
③ コネクションを設定したいユーザのメールアドレスを入力

④ 「コネクション申請を送信」をクリック

35

2. ePCTの始め方：コネクション

■ ① 「コネクション」の設定



コネクション申請先のユーザ側

WIPO

様

次のユーザからコネクション申請が届いています。

氏名(名称): [REDACTED]
電子メール アドレス: [REDACTED]
住所/国名: JP (日本国)

次のボタンをクリックして、コネクション申請を承認または拒否してください。

コネクション申請に返答する

重要: 「コネクション」は、機密情報へのアクセス権を WIPO の安全性の高いシステムを通じて別のユーザーに付与するために、最初に必要な手続です。心当たりのないユーザーからコネクション申請が届いた場合には、承認を拒否することを強くお勧めします。

ご登録者様の WIPO ユーザ アカウントの詳細については、[よくある質問](#) に掲載されている情報や [お問い合わせ](#) ページをご利用ください。

よろしくお願いいたします。
世界知的所有権機関 (WIPO)

World Intellectual Property Organization
34 chemin des Colombettes, CH-1211 Geneva, Switzerland | www.wipo.int

このメールはシステムより自動配信されています。返信はお受けしていませんのでご了承ください。

WIPO
WORLD INTELLECTUAL PROPERTY
ORGANIZATION

コネクション

更新

同意する 拒否する

⑥ コネクション申請先のユーザに届くメールから、「コネクション申請に返答する」をクリック

⑦ ePCT上にコネクション申請者のユーザ名が表示された後、「同意する」をクリックすると、コネクションの設定が完了

2. ePCTの始め方：コネクション

■ ② 「アクセス権」の付与

以下の手順 1～3 により可能（事前に「コネクション」の設定が必須）

- ・手順 1: 高度な認証でログインし、アクセス権を設定する国際出願を開く
- ・手順 2: 「アクセス権」画面を開き、「コネクションを追加」をクリック
- ・手順 3: コネクションを設定したユーザを選択し、付与する権限を選択する



▼ アクセス権

コネクションを追加 アクセス権グループを追加 履歴

現在のアクセス権

重要: 少なくとも 2 人のユーザに eOwnership 権限を付与することが推奨されます。

氏名 (名称) [REDACTED] アクセス権 eOwner

他のユーザにアクセス権を付与するには、まずは相手ユーザとコネクションを成立させてください。

氏名 (名称) *

▼ アクセス権 *

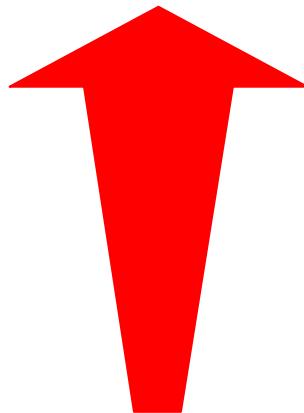
eOwner
eEditor
eViewer

2. ePCTの始め方：コネクション

■ ② 「アクセス権」の付与

アクセス権の大きさは**3段階 (eOwner、eEditor、eViewer)**
→アクセス権の種類によって利用可能な機能は異なる

アクセス権の大きさ



アクセス権の種類	PCT国際出願情報の閲覧	各種手続	アクセス権管理
eOwner	○	○	○
eEditor	○	○	×
eViewer	○	×	×

現在のアクセス権

重要: 少なくとも 2 人のユーザに eOwnership 権限を付与することが推奨されます。

› 氏名 (名称) [REDACTED] TODA

› 氏名 (名称) [REDACTED] KAWAHIRA



付与したアクセス権の種類が表示される

削除や編集も可能



3. ePCTの使い方

3. ePCTの使い方：中間書類の提出

■ ePCTから国際事務局に対してPCT中間書類を提出可能

■ **2つの提出方法**が存在：

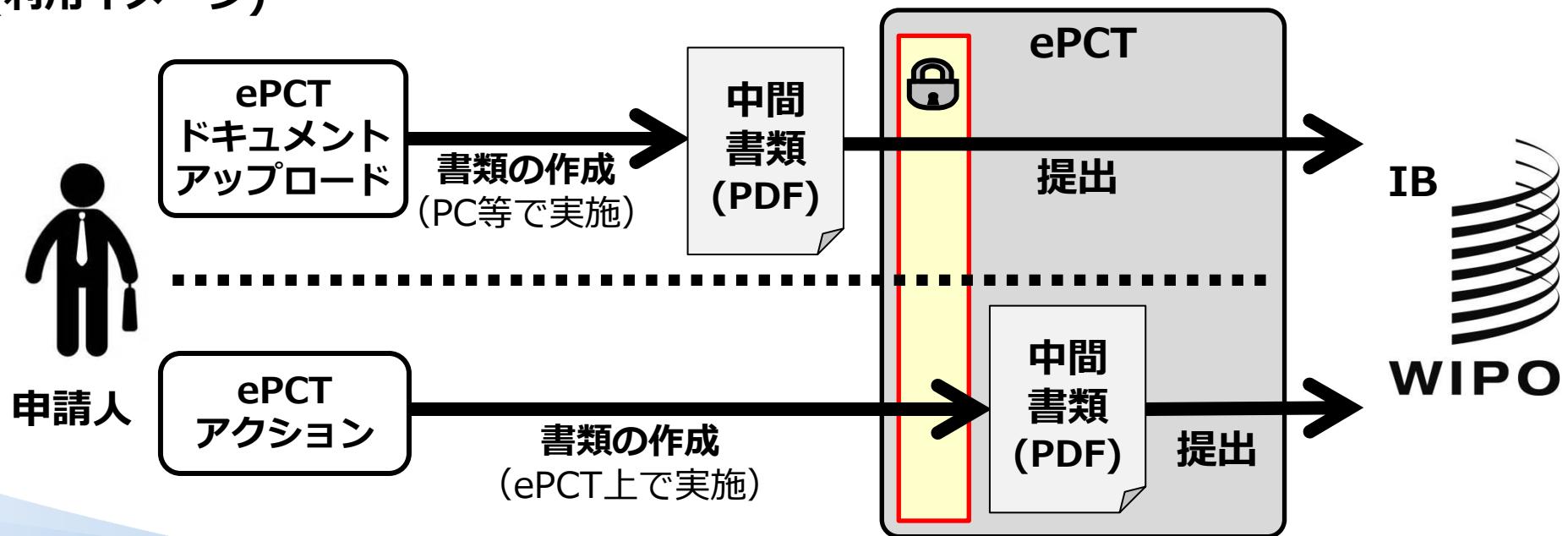
1) ePCT ドキュメントアップロード

あらかじめ作成したPDF形式の中間書類をePCT経由で提出

2) ePCT アクション (高度な認証利用時のみ可能となる提出方法（一部例外有り）)

中間書類をePCT上で作成し提出

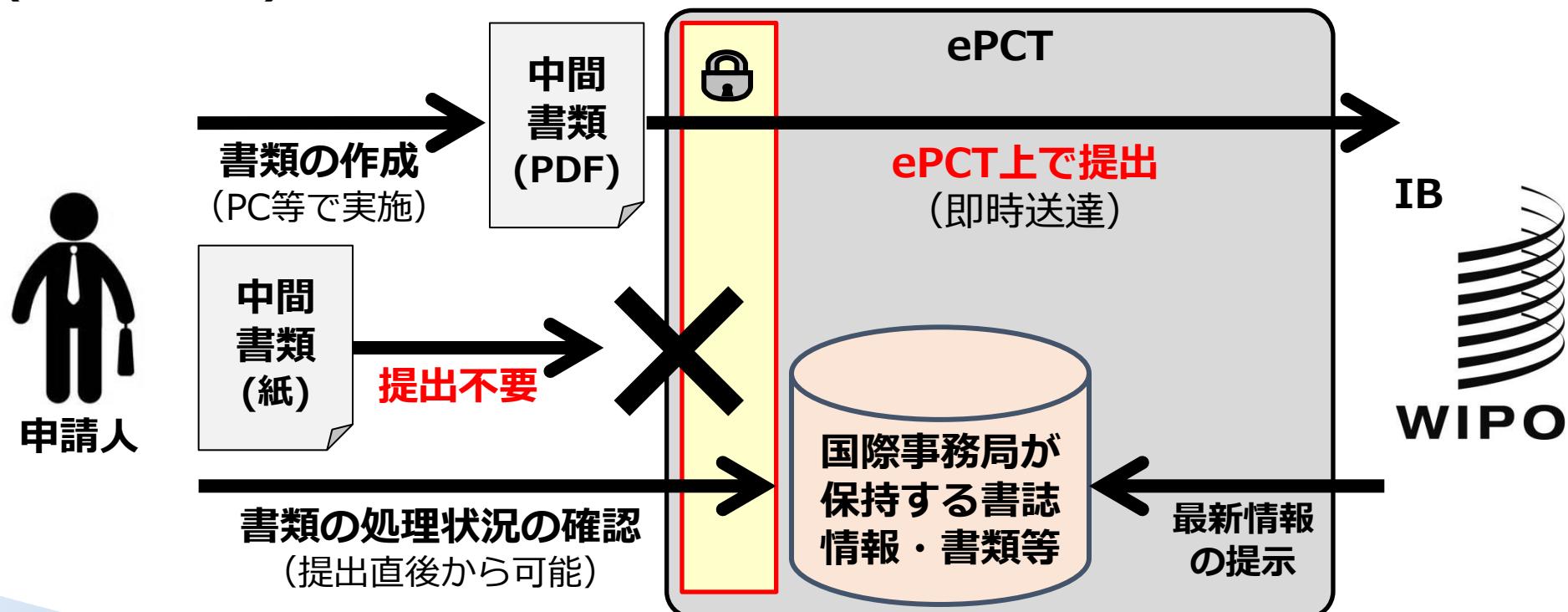
(利用イメージ)



3. ePCTの使い方：ePCT ドキュメントアップロード

- 国際事務局に対し、出願済みのPCT国際出願に関する手続き書類（PDF形式）をePCT上から提出可能
- PDFファイル提出後の紙書類の提出不要

（利用イメージ）



3. ePCTの使い方：ePCT ドキュメントアップロード

■ 対象書類の例（出願ソフトでRO/JPに出願後、IBに対してePCTで提出可能な中間書類は赤字で表示）

□条約第19条に基づく補正

- 請求の範囲の補正添付書簡
- 請求の範囲の補正についての説明書
- 請求の範囲の補正書

□補充（規則26）

- (規則26) 差替え又は代替用紙
- 願書様式の差替え用紙

□優先権主張/優先権書類

- (規則26の2.1) 優先権の主張の補正又は追加
- 優先権書類 ←
- (規則26の2.3) 申立て/証拠（優先権の回復）
- 理由の陳述書（優先権の回復）

□規則4.17に基づく申立て

- (規則4.17(i)) 発明者の特定に関する申立て
- (規則4.17(ii)) 出願し及び特許を与えられる出願人の資格に関する申立て
- (規則4.17(iii)) 優先権を主張する出願人の資格に関する申立て
- (規則4.17(iv)) 発明者である旨の申立て(米国のみ)
- (規則4.17(v)) 不利にならない開示の申立て
- (規則4.17(i)+(ii)) 出願し及び特許を与えられる出願人の資格に関する申立て、及び発明者の特定に関する申立てを組み合わせた申立て

□翻訳文

- 出願本体の翻訳文（国際公開目的）
- (規則12.3) 出願本体の翻訳文（国際調査目的）

【注意】電子形式で国際事務局に提出できる優先権書類は、以下のいずれかの発行官庁の認証によるデジタル署名を付したものに限られます。

- ブラジル国立工業所有権機関
- ポルトガル国立工業所有権機関
- 米国特許商標庁 (USPTO)
- オーストリア特許庁
- チェコ産業財産庁
- フランス産業財産庁
- イタリア特許商標庁
- ポーランド共和国特許庁
- シンガポール知的財産庁
- ギリシャ産業財産機関
- ペルー国立公正競争知的財産保護機関

3. ePCTの使い方：ePCT ドキュメントアップロード

■ 対象書類の例（出願ソフトでRO/JPに出願後、IBに対してePCTで提出可能な中間書類は赤字で表示）

□手数料

- 手数料軽減資格
- **手数料関連の通信**

□規則90の2に基づく取下げ

- 国際出願の取下げ
- 優先権の主張の取下げ
- 補充国際調査請求の取下げ
- 指定の取下げ
- 国際予備審査請求（第Ⅱ章）の取下げ
- 選択の取下げ

国際出願の一部を構成する配列表

- 配列表
- 配列表に関する陳述書
- 配列表の翻訳文（国際公開目的）
- (規則20.6) 引用により補充された配列表

□配列表（規則13の3）

- (規則13の3) 配列表（国際調査目的）
- (規則13の3) 配列表に関する陳述書（国際調査目的）
- (規則13の3) 配列表 - 訂正

□明白な誤記の訂正（規則91）

- 訂正請求
- 願書様式の差替用紙
- 訂正請求の拒否理由の公表請求

□国際調査機関の見解書/第三者情報に対するコメント

- 国際調査機関の見解書に対する出願人の非公式コメント
- 第三者情報に対する出願人のコメント

□先の調査

- 先の調査の結果
- 先の出願の写し
- 先の出願の翻訳文
- 先の調査に関して国際調査機関に宛てた出願人の書簡（'PCT Direct'）
- 先の調査の結果の翻訳文
- 先の調査報告における引用文献
- 先の調査の結果の翻訳文

□委任状 ※包括委任状の寄託先は日本国特許庁

- 委任状

※2026年1月現在 43

3. ePCTの使い方：ePCT ドキュメントアップロード

■ 対象書類の例（出願ソフトでRO/JPに出願後、IBに対してePCTで提出可能な中間書類は赤字で表示）

□引用による補充（規則20.6）

- (規則20.6) 引用による要素又は部分の引用補充の確認
- (規則20.6) 引用により補充された配列表

□補充国際調査

- (IB/375) 補充調査請求
- 国際出願の翻訳文（補充国際調査目的）
- (規則13の3) 配列表（国際調査目的）
- (規則13の3) 配列表に関する陳述書（国際調査目的）

□規則92の2に基づく変更届

- 規則92の2に基づく変更届
- 譲渡
- **(規則92の2)複数の国際出願に係る規則92の2に基づく変更届**



□欠落部分の補充（規則20.5）

- (規則20.5) 欠落部分の補充請求
- (規則20.5) 配列表 - 後に提出された
- (規則20.5) 国際出願日の回復請求 - 欠落部分

□誤って提出された要素又は部分の補充（規則20.5の2）

- (規則20.5の2) 誤って提出された要素又は部分の補充請求
- (規則20.5の2) 配列表 - 後に提出された
- (規則20.5の2) 国際出願日の回復請求 - 誤って提出された要素又は部分

【注意】

以下の書類を、**国際出願1件のみ**についてアップロードしてください。

- 変更要請を説明する書簡（関連する国際出願番号（30ヶ月期限が終了していないもののみ）を全て記載する）
- 必要な包括委任状や譲渡書類

国際事務局（IB）における処理の際に、記載された各国際出願に対して写しが保存されます。

※2026年1月現在

3. ePCTの使い方：ePCT ドキュメントアップロード

■ 対象書類の例（出願ソフトでRO/JPに出願後、IBに対してePCTで提出可能な中間書類は赤字で表示）

□その他

- 早期公開請求
- 規則 4.11 に基づく表示の補充又は追加の請求
- ライセンシングによる利用可能性の表示請求
- 生物材料関係
- (RO/134) 寄託された微生物又は他の生物材料に関する表示の届出
- (IB/384) 国際公開又は一件書類中の情報を公衆による利用の対象から省略する請求
- 訂正請求の拒否理由の公表請求
- 発明の名称の英訳（出願人が示した英訳）
- 一般の通信



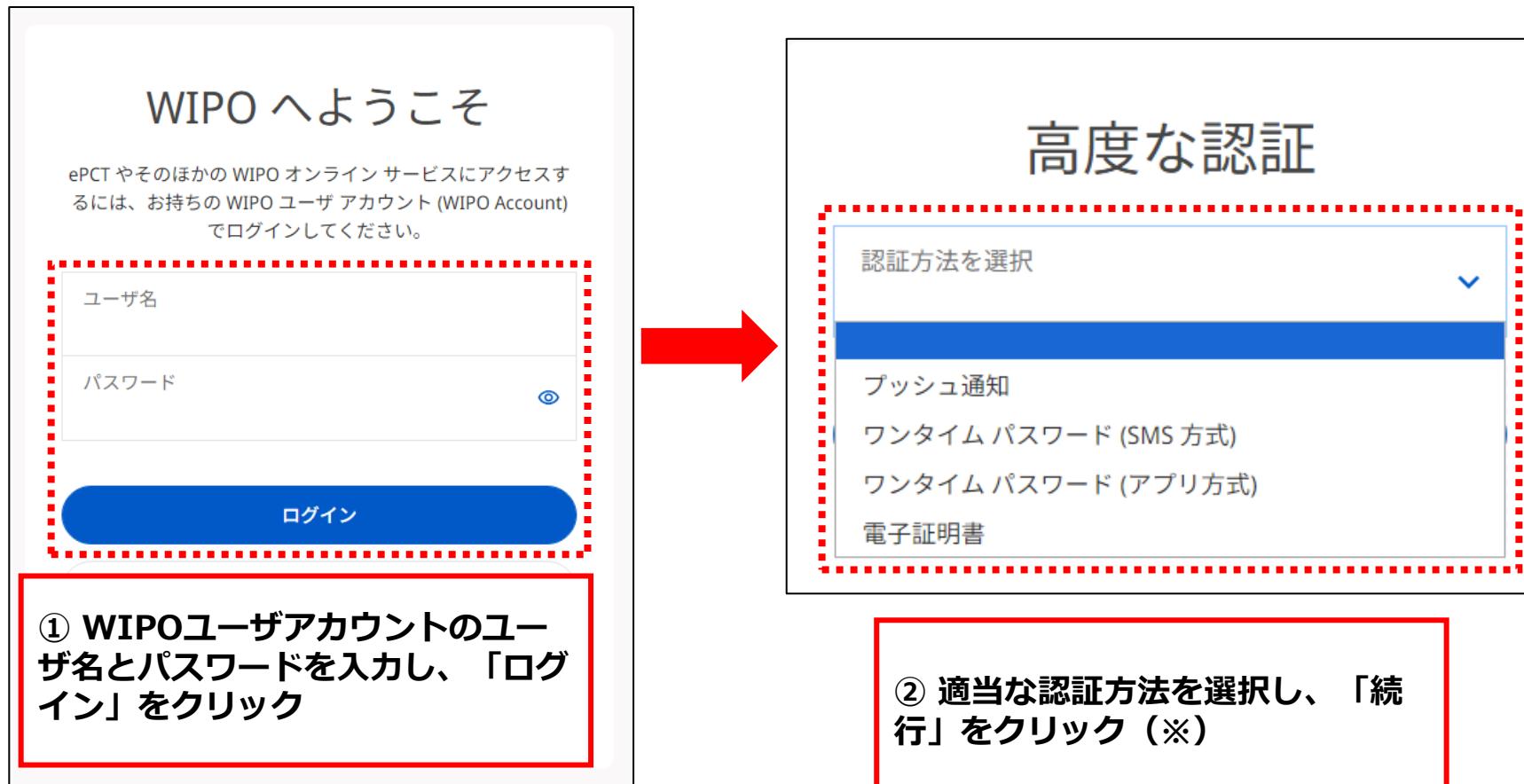
【注意】

- ・どの書類名を選べば良いか不明な場合「一般の通信」を選択してください。
- ・「DASによる優先権書類取得請求」も「一般の通信」を選択してください。

3. ePCTの使い方：ePCT ドキュメントアップロード

■ 本機能は以下の手順 1～5 により実施可能

- 手順1: ePCTへアクセスし(<https://pct.wipo.int/ePCT/about-epct.xhtml?lang=ja>)、ログインする



※WIPOユーザーアカウントや認証方法については、「2. ePCTの始め方」参照

3. ePCTの使い方：ePCT ドキュメントアップロード

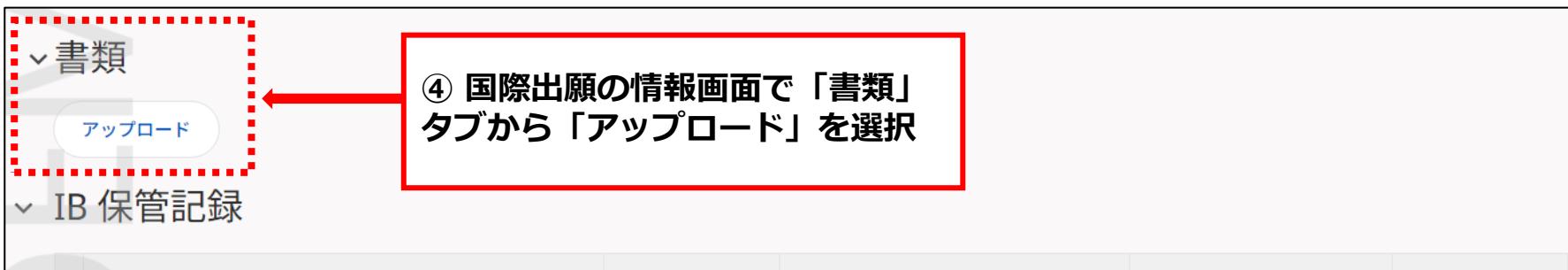
■ 本機能は以下の手順 1～5 により実施可能

・手順2: 文書を提出したいPCT国際出願を検索する



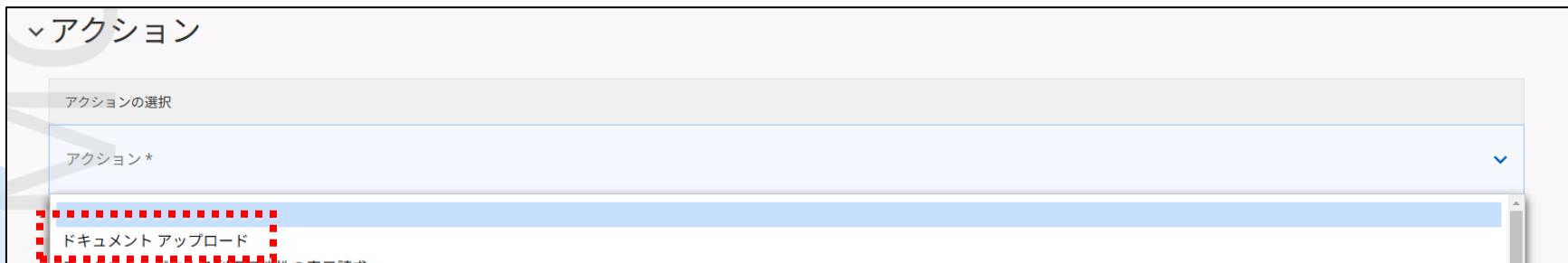
The screenshot shows the ePCT - Workbench interface. At the top, there are two buttons: '新規国際出願を作成' (Create New International Application) and 'このユーザのワークベンチ外の国際出願を検索' (Search International Applications outside this User's Workbench). Below these buttons is a search bar with the placeholder '検索' (Search) and a magnifying glass icon. The search bar is highlighted with a red dashed box and a red arrow pointing to it from the text '③ 「検索」欄に書類を提出する国際出願番号を入力' (3 Enter the international application number to be filed in the 'Search' field).

・手順3: 「書類」タブを開き「アップロード」を選択する（※）



The screenshot shows the International Application information screen. On the left, there is a sidebar with two tabs: '書類' (Documents) and 'IB 保管記録' (IB Storage Record). The '書類' tab is highlighted with a red dashed box and a red arrow pointing to it from the text '④ 国際出願の情報画面で「書類」タブから「アップロード」を選択' (4 Select 'Upload' from the 'Documents' tab in the International Application information screen).

※「アクション」タブから「ドキュメントアップロード」を選択することも可能（利用できる機能は全く同じ）



The screenshot shows the 'Actions' tab. At the top, there is a section labeled 'アクションの選択' (Select Action) with a dropdown menu. Below this is a list of actions, with the 'ドキュメントアップロード' (Document Upload) option highlighted with a red dashed box.

3. ePCTの使い方：ePCT ドキュメントアップロード

■ 本機能は以下の手順 1～5 により実施可能

・手順4：提出する書類名、書類ファイル、連絡事項、署名を入力する

ドキュメントアップロード

① 送信先を選択

② 提出したい文書の種類を選択

③ 「PDFファイルを添付」をクリックし、あらかじめ作成しておいた文書（PDF形式）を選択

④ カバーレターに記載する連絡事項（手続き内容に補足がある場合等）を記入（任意）

⑤ 署名を記入

⑥ 「プレビュー」ボタンでカバーレターを確認

⑦ 「アップロード」ボタンで提出

PDF ファイルを添付

□ 連絡事項を追加する

署名の種類
 テキスト署名
 イメージ署名
 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む
 外部の署名

署名者*

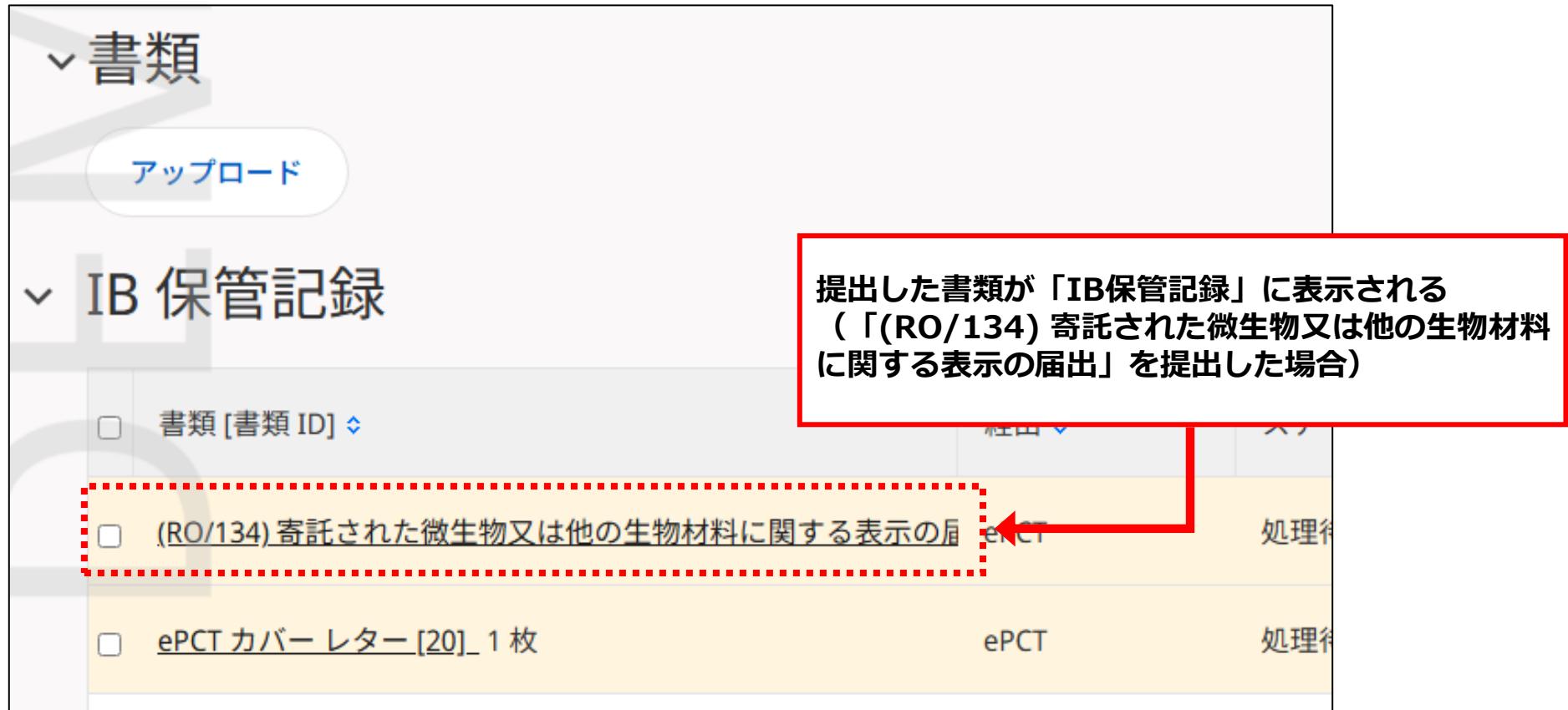
署名（署名者の氏名を明記（半角英字））*

取消 下書きを保存 プレビュー アップロード

3. ePCTの使い方：ePCT ドキュメントアップロード

■ 本機能は以下の手順 1～5 により実施可能

- 手順5：「書類」タブ内の「IB保管記録」に、提出した書類が表示されていることを確認する



書類

アップロード

IB 保管記録

書類 [書類 ID]

(RO/134) 寄託された微生物又は他の生物材料に関する表示の届出 ePCT 处理待

ePCT カバー レター [20] 1 枚 ePCT 处理待

提出した書類が「IB保管記録」に表示される
(「(RO/134) 寄託された微生物又は他の生物材料
に関する表示の届出」を提出した場合)

3. ePCTの使い方：ePCT ドキュメントアップロード

■カバーレターの表示例（「(RO/134) 寄託された微生物又は他の生物材料に関する表示の届出」を提出した場合）

PREVIEW

ePCT ドキュメント アップロード

国際出願番号:
PCT/IB2025/040210

送信先:
国際事務局 (IB)

送信先官庁における現在の日付:
2025年 07月 11日 10:26:08 CEST

送信元:
[REDACTED]

アクセス権:
eOwner

提出時に「連絡事項」欄に入力したメッセージが表示される

メッセージ:
--ここに入力したメッセージが表示されます。--

ePCT 経由でアップロードされた書類:
- (RO/134) 寄託された微生物又は他の生物材料に関する表示の届出

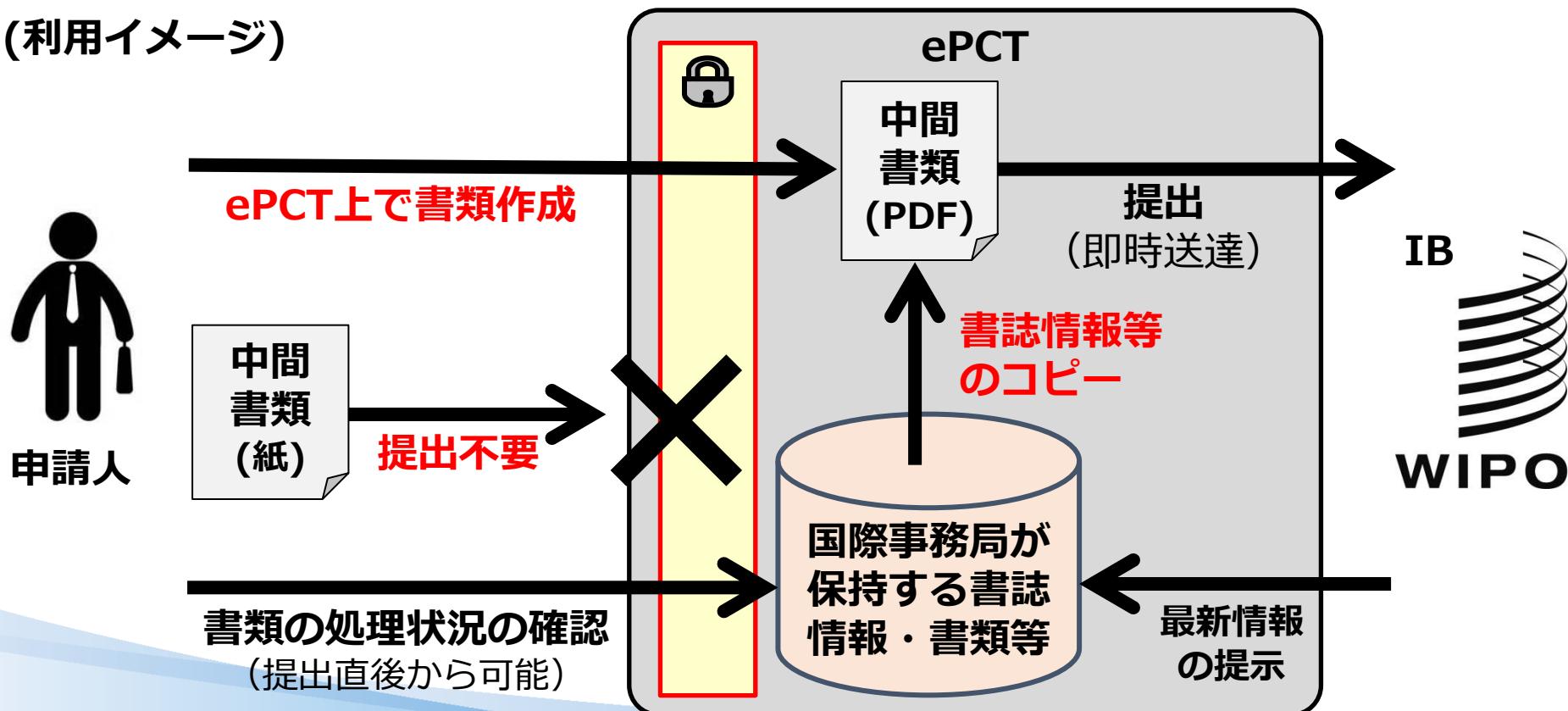
提出した書類の書類名はこちらに表示される

墨タ... /国際英語/

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

- 手続書類をePCT上に用意された様式で作成し提出可能
- ePCTに格納されている書誌情報等をコピーし書類作成可能
- 書類提出後の紙書類の提出不要 (ePCT ドキュメントアップロードと同じ)
- 使用できるのは高度な認証・アクセス権利用時のみ (一部例外あり)

(利用イメージ)

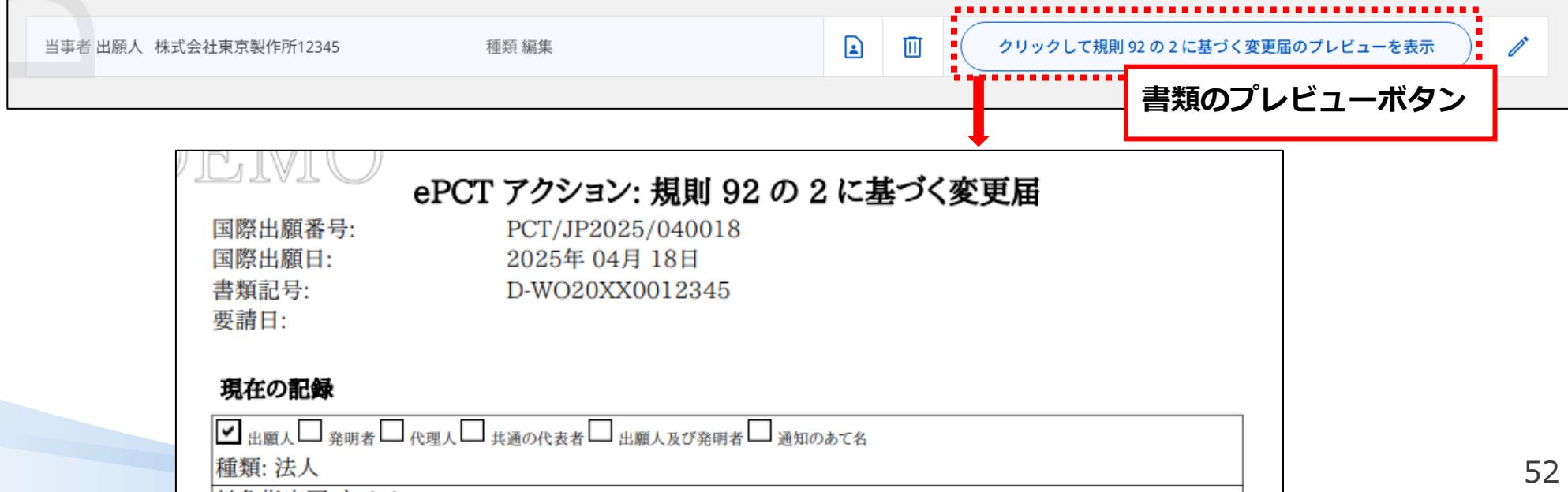


3. ePCTの使い方：ePCT アクション

- ePCT上で文書を作成し提出可能
- 「プレビュー」ボタンから提出前の書類を確認可能
- 作成した書類はPDF形式に変換されIBへ即時提出

【注意】書類の提出前には、必ずプレビューによる表示が想定通りであることを確認してください。

保存された変更 (1)



当事者 出願人 株式会社東京製作所12345 種類 編集

クリックして規則 92 の 2 に基づく変更届のプレビューを表示

書類のプレビュー ボタン

ePCT アクション: 規則 92 の 2 に基づく変更届

国際出願番号: PCT/JP2025/040018
国際出願日: 2025年 04月 18日
書類記号: D-WO20XX0012345
要請日:

現在の記録

出願人 発明者 代理人 共通の代表者 出願人及び発明者 通知のあて名

種類: 法人

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

■ ePCT アクションの対象手続き（出願ソフトでRO/JPに出願後、IBに対してePCTで提出可能）

- ・ 条約第19条に基づく補正書の提出（※1）
- ・ 規則92の2に基づく変更届（※2）
- ・ ライセンシングによる利用可能性の表示請求
- ・ 優先権主張の取下げ
- ・ 優先権書類のDASからの取得請求
- ・ 先行技術文献に関する見解
- ・ 国際予備審査請求（第II章）の取下げ
- ・ 国際予備審査請求（第II章）の提出
- ・ 国際公開のための翻訳文
- ・ 国際出願の取下げ
- ・ 国際出願をDASで利用可能にすることの請求
- ・ 指定の取下げ
- ・ 新規委任状を作成
- ・ 早期公開請求
- ・ 書類記号の更新
- ・ 生物材料に関する表示（RO/134）の作成と提出
- ・ 発明者である旨の申立て（米国を指定国とする場合）
- ・ 規則4.17に基づく申立て
- ・ 通知方法の変更
- ・ 選択の取下げ
- ・ オンライン決済（※3）

※2026年1月現在

【注意】

手続きによっては、ePCTアクションで作成する書類とは別に添付書類を求められる場合があります。

（例：代理人による各種取下げ手続きでは委任状の添付が必須です。）

（※1）高度な認証無しでも利用可能

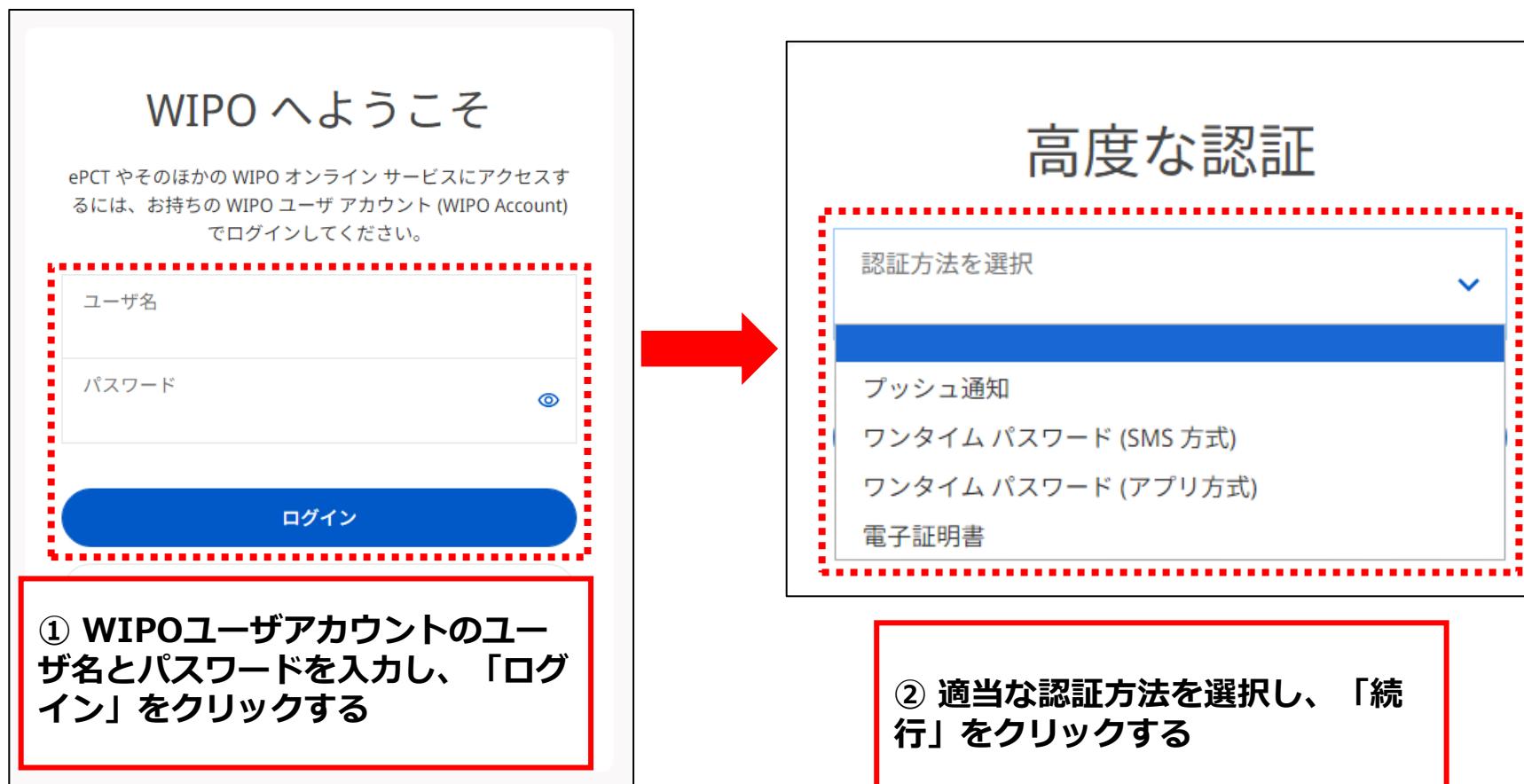
（※2）国際公開後のみ、高度な認証無しでも利用可能

（※3）RO/IBのみ

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

■ 本機能は以下の手順 1～5 により実施可能

- 手順1: ePCTへアクセスし(<https://pct.wipo.int/ePCT/about-epct.xhtml?lang=ja>)、ログインする



※WIPOアカウントや認証方法については、「2. ePCTの始め方」参照

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

■ 本機能は以下の手順 1～5 により実施可能

・手順2: 文書を提出したいPCT国際出願を検索する



ePCT - ワークベンチ

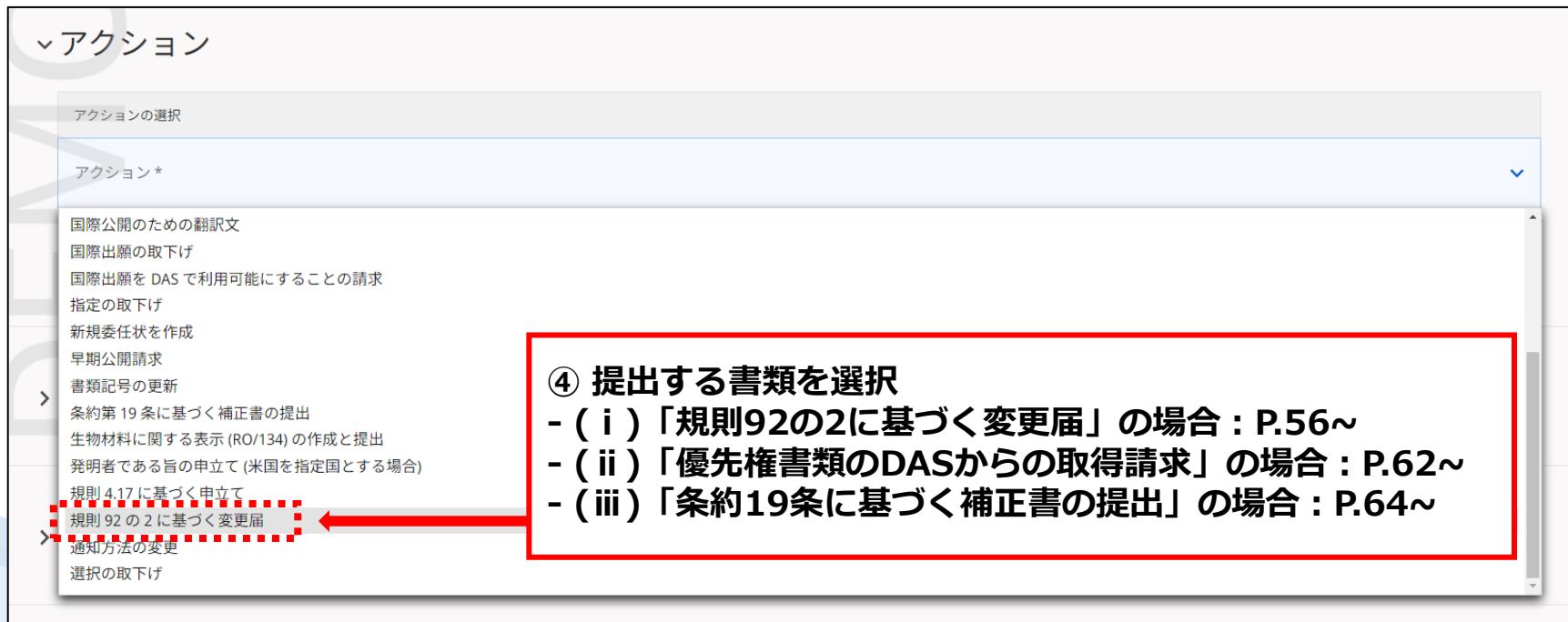
新規国際出願を作成 このユーザのワークベンチ外の国際出願を検索

進行中の国際出願 最終アクセス日 新規国際出願の下書き アクションの下書き一覧 未公開 公開済み アーカイブ

検索

表示件数 [0] | 並べ替え順序 (既定)

・手順3: 「アクション」タブから提出する書類名を選択する



▼アクション

アクションの選択

アクション*

- 国際公開のための翻訳文
- 国際出願の取下げ
- 国際出願を DAS で利用可能にすることの請求
- 指定の取下げ
- 新規委任状を作成
- 早期公開請求
- 書類記号の更新
- 条約第 19 条に基づく補正書の提出
- 生物材料に関する表示 (RO/134) の作成と提出
- 発明者である旨の申立て (米国を指定国とする場合)
- 規則 4.17 に基づく申立て
- 規則 92 の 2 に基づく変更届
- 通知方法の変更
- 選択の取下げ

④ 提出する書類を選択

- (i) 「規則92の2に基づく変更届」の場合：P.56～
- (ii) 「優先権書類のDASからの取得請求」の場合：P.62～
- (iii) 「条約19条に基づく補正書の提出」の場合：P.64～

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

- 手順4: 変更したい当事者を選択し編集、追加、削除を行う (1/2)

規則 92 の 2 に基づく変更届

必要な委任状がすべて提出されているか確認し、未提出の場合は添付してください。

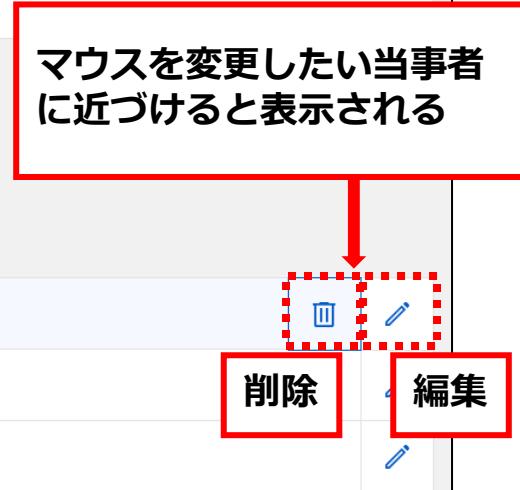
送信先官庁における現在の日時: 2025年4月18日 11:11 CEST, 金曜日
アクションの下書きの提出期限: 2027年10月18日月曜日 24:00:00 CEST

受領日 2025年4月18日

当事者の編集

	当事者を追加	追加
> 株式会社東京製作所	出願人	法人
> 佐藤一郎	発明者のみ	自然人
> 国際太郎	代理人	自然人

マウスを変更したい当事者に近づけると表示される



削除

編集

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

・手順4: 変更したい当事者を選択し編集、追加、削除を行う (2/2)

当事者 *

- 出願人
- 出願人及び発明者
- 発明者のみ
- 共通の代表者
- 代理人
- 通知のあて名 (代理人/共通の代表者は選任されていない)

現在の記録: 出願人

種類 *

- 法人
- 自然人

現在の記録: 法人

指定国 *

- すべて
- 追記欄に記載した指定国

現在の記録: すべて

(JA - 日本語) 氏名 (名称) *

株式会社東京製作所

現在の記録: 株式会社東京製作所

(JA - 日本語) 住所 (番地) *

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

現在の記録: 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

(EN - 英語) 氏名 (名称) *

TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

現在の記録: TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION

(EN - 英語) あて名 *

4-3, Kasumigaseki 3-chome
Chiyoda-ku, Tokyo 1000013

現在の記録: 4-3, Kasumigaseki 3-chome
Chiyoda-ku, Tokyo 1000013

編集する内容を入力する

03-
現在
フオ
03-
現在
電子
現在
上記
使用
方法
通知
eP
閲覧
アラウ

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

(i) 規則92の2に基づく変更届

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

・手順5: プレビューによる表示が想定通りであることを確認する（重要）

保存された変更 (1)

当事者 出願人 株式会社東京製作所12345	種類 編集	   クリックして規則 92 の 2 に基づく変更届のプレビューを表示	
------------------------	-------	--	---

現在の記録

<input checked="" type="checkbox"/> 出願人 <input type="checkbox"/> 発明者 <input type="checkbox"/> 代理人 <input type="checkbox"/> 共通の代表者 <input type="checkbox"/> 出願人及び発明者 <input type="checkbox"/> 通知のあ	
種類: 法人	
対象指定国:すべて	
氏名 (名称) 及びあて名: 株式会社東京製作所 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 〒1000013 日本国	
TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION 4-3, Kasumigaseki 3-chome Chiyoda-ku, Tokyo 1000013 Japan	
登録番号 987654321	
国籍 (国名) JP	住所 (国名) JP
電話番号 03-3581-1101	fax番号
電子メール	通知方法

変更を要請する記録

<input checked="" type="checkbox"/> 出願人 <input type="checkbox"/> 発明者 <input type="checkbox"/> 代理人 <input type="checkbox"/> 共通の代表者 <input type="checkbox"/> 出願人及び発明者 <input type="checkbox"/> 通知のあ
種類: 法人
<input type="checkbox"/> 名義の変更
<input type="checkbox"/> Change in the person & deletion of all appointed agents
対象指定国:すべて
氏名 (名称) 及びあて名: 株式会社東京製作所12345 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 〒1000013 日本国
TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION 12345 4-3, Kasumigaseki 3-chome Chiyoda-ku, Tokyo 1000013 Japan
登録番号 987654321
住所 (国名) JP
fax番号 03-8
通知方法

プレビュー表示（実際は縦に表示）

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

- 手順6: 添付する書類の書類名（任意）、連絡事項、署名を記入する

書類の添付 (任意)

書類名

書類の添付

提出

連絡事項を追加する

署名の種類
 テキスト署名
 イメージ署名
 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む
 外部の署名

署名者
国際太郎 [代理人]

署名 (氏名をフルネームで明記)
/国際太郎

テキスト署名としてフルネームが自動的に入力されます。

【注意】
プレビュー表示した際、日本語の変更箇所は太字ではありません。
つきましては、変更箇所が日本語のみの場合は、「連絡事項」欄に、日本語に関する変更を含む旨を追記してくださいようお願いします。

【参考】
追加する当事者の記載順をご指定の場合は、追加順に関する情報を「連絡事項」欄に記載ください。

取消
下書きを保存
規則 92 の 2 に基づく変更届を送信

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

- 手順7: 記載内容に誤りが無いことを確認し「規則92の2に基づく変更届を送信」をクリックし、提出する（完了）

書類の添付 (任意)

書類名

書類の添付

提出

連絡事項を追加する

署名の種類
 テキスト署名
 イメージ署名
 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む
 外部の署名

署名者
国際太郎 [代理人]

署名 (氏名をフルネームで明記)
/国際太郎

テキスト署名としてフルネームが自動的に入力されます。

【注意】書類の提出前には、必ずプレビューによる表示が想定通りであることを確認してください。

クリックして提出

規則 92 の 2 に基づく変更届を送信

取消 下書きを保存

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

注意事項: アクセスの一時停止

(i) 規則92の2に基づく変更届

- ePCTアクションにより規則92の2に基づく変更届が提出されると、変更内容の性質によっては、IBにおける処理が完了するまでePCTを利用した当該国際出願へのアクセスが一時的に停止されます。**他に必要な手続がある場合は、規則92の2に基づく変更届を提出する前に実行してください。**



**提出時には、注意喚起の
メッセージが表示されます**

重要情報

機密保持上の理由により、規則 92 の 2 に基づく変更届が提出されると、当該国際出願への ePCT 上のアクセスは、国際事務局における処理が完了するまで一時的に停止されます。

変更事項を追加しますか? それともこのまま規則 92 の 2 に基づく変更届を提出しますか?

[変更事項を追加](#) [規則 92 の 2 に基づく変更届を送信](#)

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

(ii) 優先権書類のDASからの取得請求

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

- 手順4: 優先権主張の選択、DASアクセスコードの入力を行う (1/2)

▼ アクション

優先権書類の DAS からの取得請求

送信先官庁における現在の日時: 2025年6月6日 09:01 CEST, 金曜日

請求日 2025/06/06

優先権主張を選択してください

官庁/国名JP
優先権書類が DAS から取得可能

出願番号 2024-123456
出願日 2024/05/21

保存された変更 (0)

優先権書類が DAS から取得可能です。国際事務局が取得するためにはアクセスコードが必要です。

DAS アクセス コード *

**優先権主張を選択後、該当するDASアクセスコードを入力
※JPOのアクセスコードで使用されるのはA-Fのみであり、O(オー)は含まれません。**

「確定」をクリック

選択 取消 確定

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

(ii) 優先権書類のDASからの取得請求

■ 以下の手順でePCT上で文書を作成し提出可能

- 手順4: 優先権主張の選択、DASアクセスコードの入力を行う (2/2)

保存された変更 (1)

官庁/国名 JP 出願番号 2024-123456

DASアクセスコードを入力した
優先権主張が表示されるので、
「提出」をクリック

提出



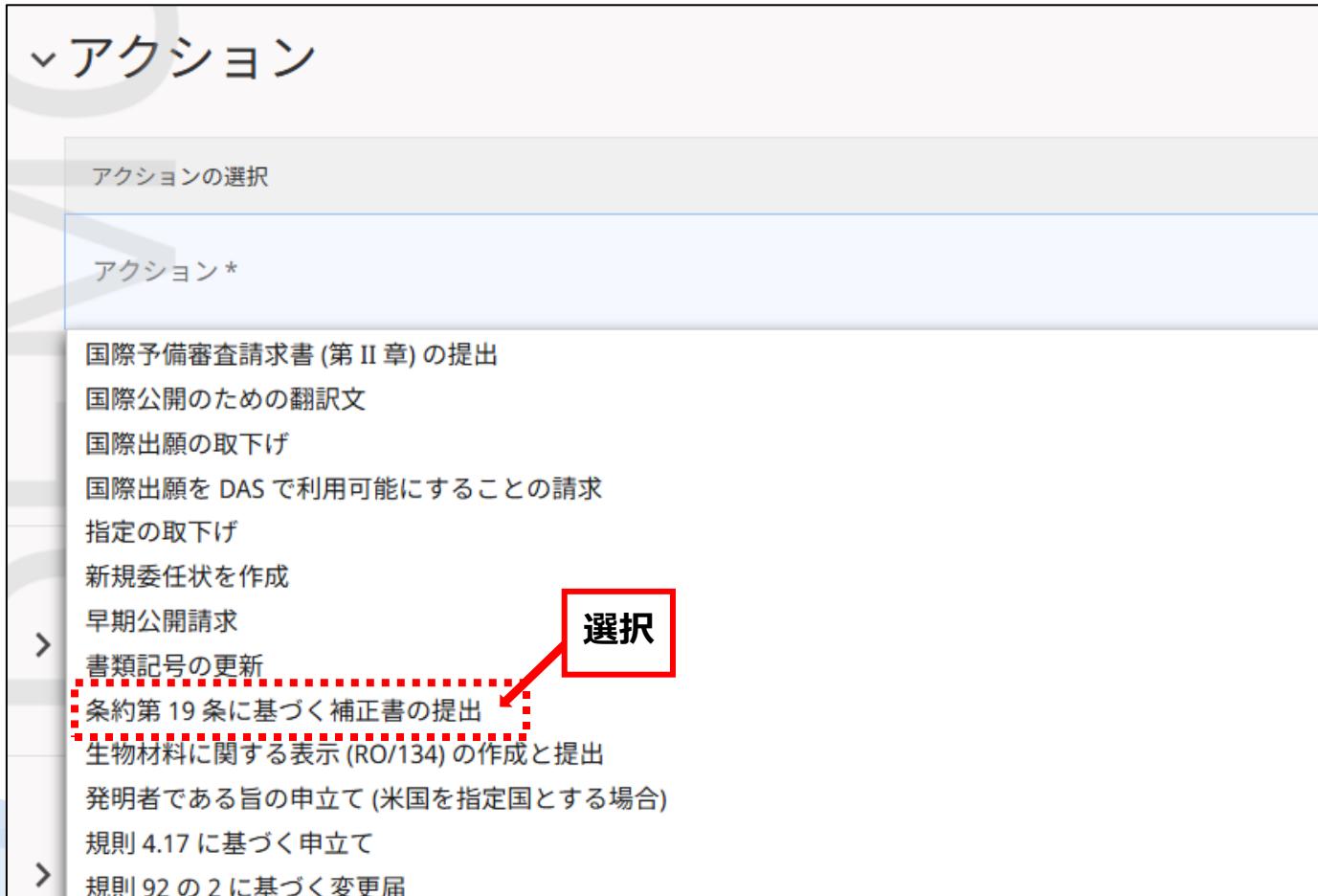
3. ePCTの使い方：ePCT アクション

(iii) 条約19条に基づく補正書の提出

■ MS-Word等で作成した請求の範囲（DOCX形式）を提出する機能が利用可能

※実際は、XMLデータに変換され提出

・手順4：「アクション」タブから「条約第19条に基づく補正書の提出」を選択する



アクション

アクションの選択

アクション*

国際予備審査請求書(第II章)の提出

国際公開のための翻訳文

国際出願の取下げ

国際出願をDASで利用可能にすることの請求

指定の取下げ

新規委任状を作成

早期公開請求

書類記号の更新

条約第19条に基づく補正書の提出

生物材料に関する表示(RO/134)の作成と提出

発明者である旨の申立て(米国を指定国とする場合)

規則4.17に基づく申立て

規則92の2に基づく変更届

選択

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

(iii) 条約19条に基づく補正書の提出

■ MS-Word等で作成した請求の範囲 (DOCX形式) を提出する機能が利用可能

※実際は、XMLデータに変換され提出

・手順5: DOCX形式 or PDF形式（「3. ePCTの使い方：中間書類の提出参考 注意事項3」参照）で作成した補正後の請求の範囲を添付する

補正書 (補正の範囲全文を示す差替え用紙)

補正書の形式
完全な XML 変換のために、補正書を DOCX 形式で添付することをお勧めします。[テンプレート] [サンプル]

PDF 形式の場合は、テキストベースの PDF である必要があります。

文書の表題を、本国際出願の国際公開言語で「請求の範囲」とする必要があります。例えば、国際公開言語が日本語の場合は「請求の範囲」

DOCX 形式 - XML 変換のための DOCX ファイル
 PDF 形式 (テキストベースのみ、スキャン画像は不可)

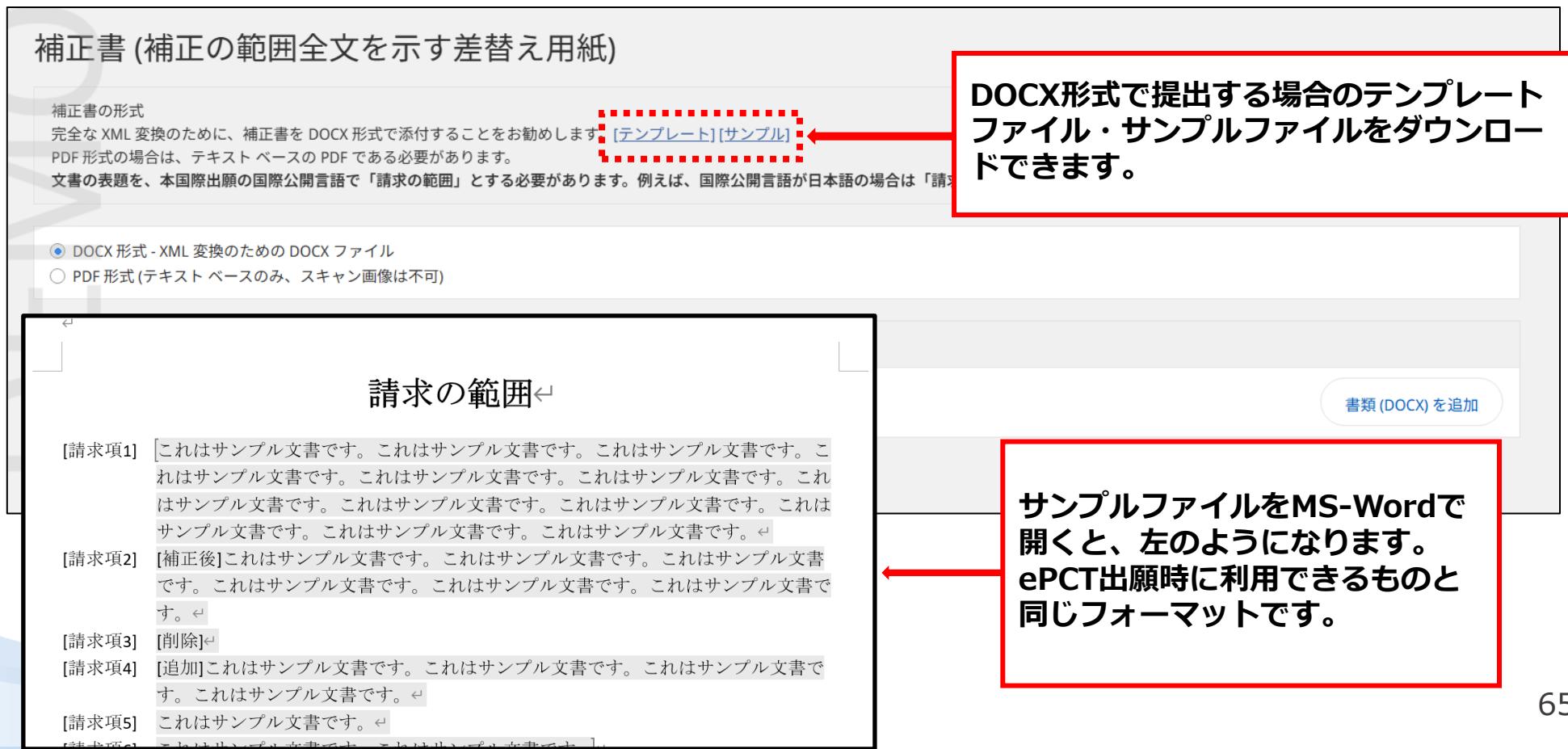
請求の範囲

[請求項1] [請求項2] [請求項3] [削除] [請求項4] [追加] [請求項5] [請求項6]

書類 (DOCX) を追加

DOCX形式で提出する場合のテンプレートファイル・サンプルファイルをダウンロードできます。

サンプルファイルをMS-Wordで開くと、左のようになります。
ePCT出願時に利用できるものと同じフォーマットです。



3. ePCTの使い方：ePCT アクション

(iii) 条約19条に基づく補正書の提出

■ MS-Word等で作成した請求の範囲（DOCX形式）を提出する機能が利用可能

※実際は、XMLデータに変換され提出

・手順6: 補正添付書簡を作成もしくは添付する

補正添付書簡

「下のフォームから標準書式の書簡を作成」機能を利用して、条約第19条及び規則46の規定に準拠した標準書式の補正添付書簡を作成することをお勧めします。 詳細情報
「補正」または「追加」された請求項それぞれに関して、補正の根拠を示す必要があります。

下のフォームから標準書式の書簡を作成

別途準備した書簡を添付

添付書簡には、補正書に含まれるすべての請求項を記載する必要があります。

補正書に含まれる請求項の合計数: 6

添付書簡に記載された補正された請求項、追加された請求項及び変更さ

【注意】

請求項の削除を含む補正の場合で「下のフォームから標準書式の書簡を作成」により補正を行いますと、補正の内容と書簡の記載が食い違ってしまうことがあります。 そのような補正を含む場合、「別途準備した書簡を添付」により補正いただく方がスムーズです。

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

(iii) 条約19条に基づく補正書の提出

■ MS-Word等で作成した請求の範囲（DOCX形式）を提出する機能が利用可能

※実際は、XMLデータに変換され提出

・手順7：第19条に基づく説明書（任意）を作成もしくは添付する

条約第19条に基づく説明書（任意）

条約第19条に基づく説明書：陳述書は英語（または英訳）で1000文字以内とし、また、国際調査報告または国際調査報告に列記された文献の関連性を誹謗する意見を記載してはなりません。

説明書を作成

説明書を添付

・手順8：必要に応じてその他書類を添付する

書類の添付（任意）

書類名

書類の添付

PDFファイルを添付

3. ePCTの使い方：ePCT アクション

(iii) 条約19条に基づく補正書の提出

■ MS-Word等で作成した請求の範囲 (DOCX形式) を提出する機能が利用可能

※実際は、XMLデータに変換され提出

・手順9: 連絡事項（任意）及び署名を入力し、提出する

The screenshot shows a web-based submission form for ePCT. The top left corner has a '提出' (Submit) button. The main area is divided into sections:

- 連絡事項 ***: A section with a checked checkbox for '連絡事項を追加する' (Add contact information) and a large text area for entering contact details.
- 署名の種類**: A section with a radio button selected for 'テキスト署名' (Text signature), and three other options: 'イメージ署名' (Image signature), '出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む' (Include a document with the applicant/agent's signature), and '外部の署名' (External signature).
- 署名者 ***: A section with a dropdown menu for selecting a signer.
- 署名 (署名者の氏名を明記 (半角英字)) ***: A section for entering the signer's name in half-width English characters.

At the bottom right are four buttons: '取消' (Cancel), 'プレビュー' (Preview), '下書きを保存' (Save draft), and a blue '提出' (Submit) button.

3. ePCTの使い方：中間書類の提出 注意事項

注意事項1：署名欄の記入方法

■ 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む場合

署名の種類

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む
- 外部の署名

ePCT上での署名は不要

書簡の作成方法、および書簡の署名については以下を参照（日本国特許庁「特許協力条約（PCT）に基づく国際出願の手続」） https://www.jpo.go.jp/system/patent/tetuzuki/document/tokkyo_jyouyaku-jitumu/17.pdf

■ 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含まない場合（テキスト署名）

署名の種類

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む
- 外部の署名

署名者 *

テキスト署名

署名 (署名者の氏名を明記 (半角英字)) *

取消 下書きを保存 規則 92 の 2 に基づく変更届を送信

3. ePCTの使い方：中間書類の提出 注意事項

注意事項1：署名欄の記入方法

■ 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含まない場合（イメージ署名）

署名の種類

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む
- 外部の署名

署名者 *

イメージ署名 *

イメージ署名 (.jpg または .tif 形式) を添付

[規則 92 の 2 に基づく変更届を送信](#)

■ 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含まない場合（外部署名）

署名の種類

- テキスト署名
- イメージ署名
- 出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む
- 外部の署名

外部署名

外部の署名の詳細 は以下のURLを参照
語) <https://www.wipo.int/en/web/ipportal/support/epct-user-guide/faq?id=4368099>

3. ePCTの使い方：中間書類の提出 注意事項

注意事項2：弁理士法人として手続きを行う際のテキスト署名の記載方法

- 中間書類提出時のテキスト署名には、**手続きを行う個人の名前の記載が必須**（企業・事務所名のみは不可）。
- 弁理士法人として手続きを行う際は、署名欄に記載の**個人名と弁理士法人との関連がわかるよう、その旨を連絡事項欄に記載**ください。

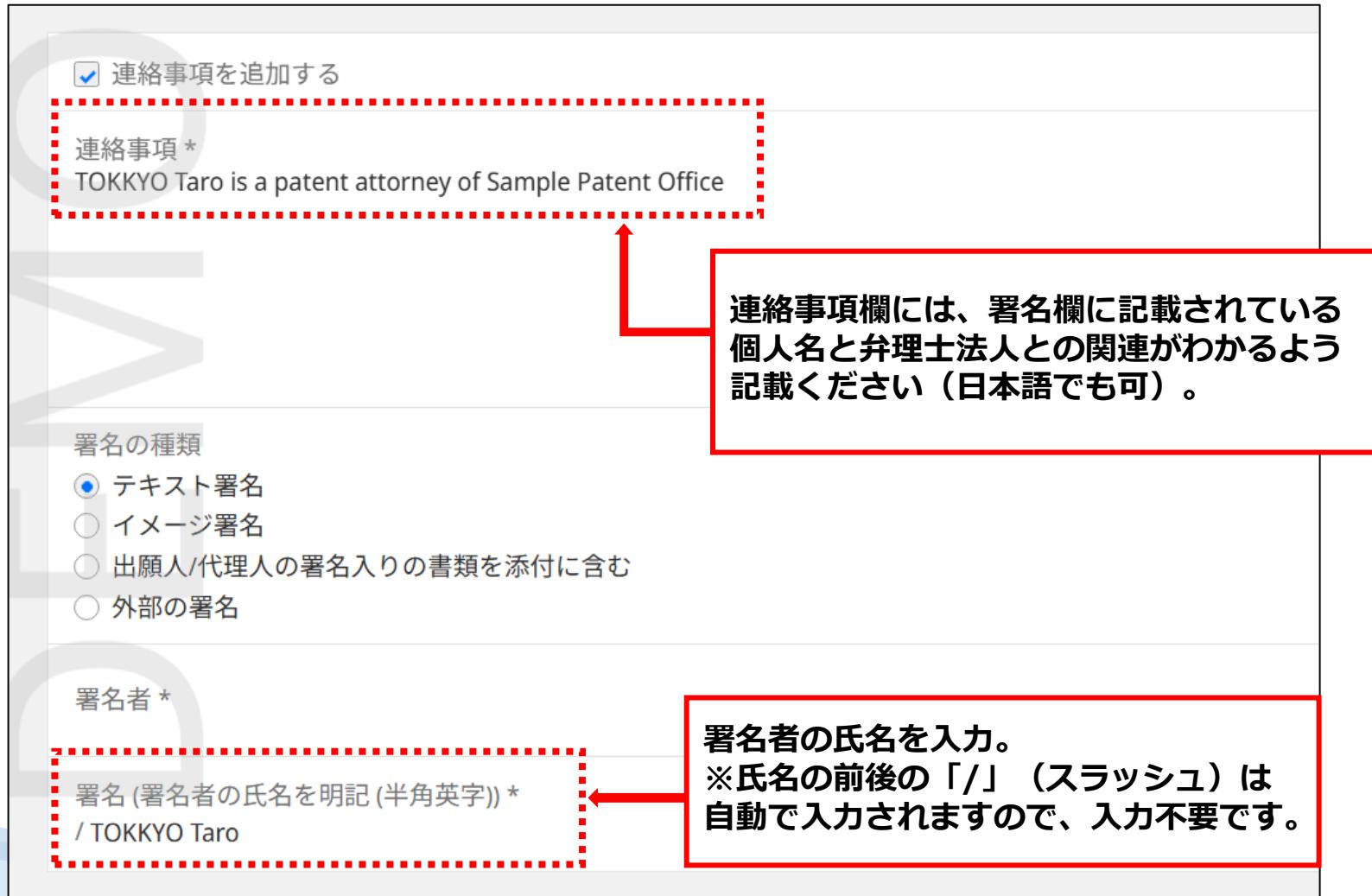
(例) サンプル特許事務所(Sample Patent Office) の特許太郎(TOKKYO Taro) 様による手続きの場合

受付可否	署名欄	連絡事項欄	備考
○ 可	/TOKKYO Taro/ /TOKKYO Taro, Sample Patent Office/	TOKKYO Taro is a patent attorney of Sample Patent Office	連絡事項欄が左記 に相当する文言で あれば可。 (日本語でも可)
✗ 不可	/TOKKYO Taro/ /Sample Patent Office/	- (記載無し) - (記載無し)	個人名のみ、また は事務所名のみは 不可。

3. ePCTの使い方：中間書類の提出 注意事項

注意事項2：弁理士法人として手続きを行う際のテキスト署名の記載方法

(例) サンプル特許事務所(Sample Patent Office) の特許太郎(TOKKYO Taro) 様による手続きの場合



連絡事項を追加する

連絡事項 *

TOKKYO Taro is a patent attorney of Sample Patent Office

連絡事項欄には、署名欄に記載されている個人名と弁理士法人との関連がわかるよう記載ください（日本語でも可）。

署名の種類

テキスト署名

イメージ署名

出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む

外部の署名

署名者 *

署名 (署名者の氏名を明記 (半角英字)) *

/ TOKKYO Taro

署名者の氏名を入力。
※氏名の前後の「/」(スラッシュ)は自動で入力されますので、入力不要です。

3. ePCTの使い方：中間書類の提出 注意事項

注意事項3: PDFファイルの形式について

- IBに対して以下の中間書類を提出する際は、次の2点を確認の上、ご提出ください：

- 記載された文字情報がPC上でコピー&ペースト可能である
 - PDFファイルにフォント情報が埋め込まれている

(対象となる書類)

- 19条補正：請求の範囲の補正書、請求の範囲の補正についての説明書
 - 規則92の2に基づく変更届

(◎: PDFのテキスト選択可)

(× : PDFのテキスト選択不可)

※主に紙の書類をスキャナーでPDF化した場合などに、「テキスト選択不可」のPDFが作成されます。

3. ePCTの使い方：中間書類の提出 注意事項

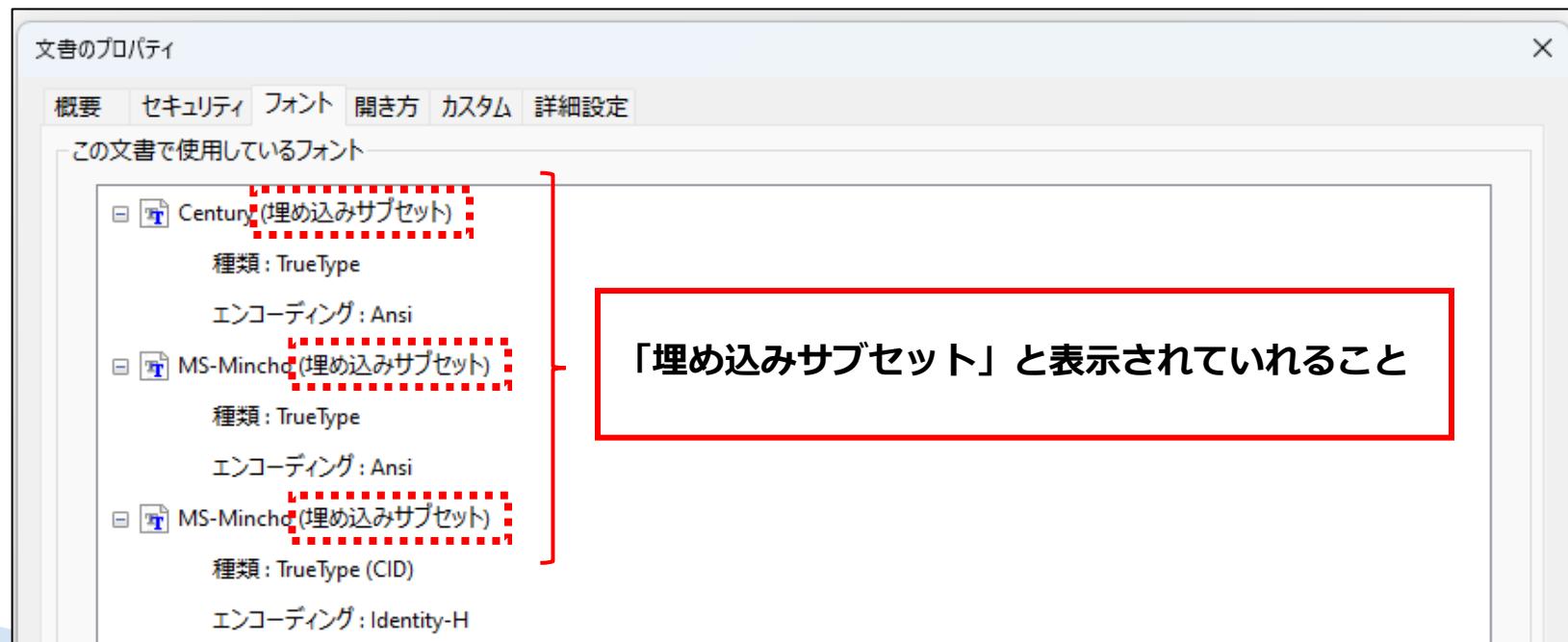
注意事項3: PDFファイルの形式について

(参考) PDFへのフォント埋め込み情報の確認方法

Acrobat ReaderでPDFファイルを開く場合の確認手順：

(使用するソフトウェアによって確認手順や表示内容は異なります)

- 1) PDFファイルをAcrobat Readerで開く。
- 2) 「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択する。
- 3) 各フォントに「埋め込みサブセット」と表示されていれることを確認する。

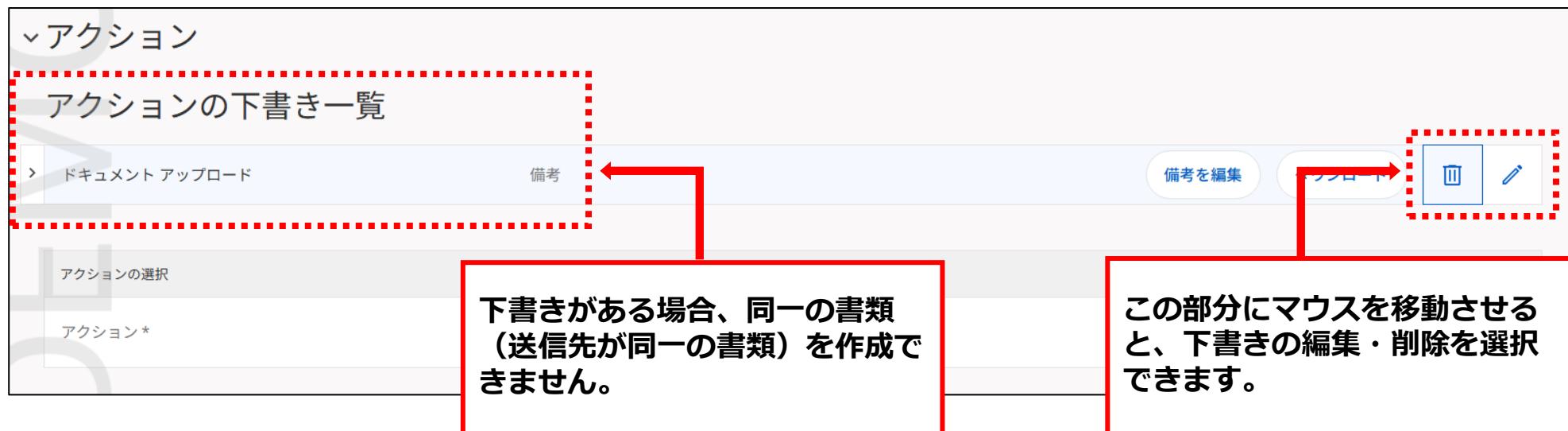


3. ePCTの使い方：中間書類の提出 注意事項

注意事項4: 下書きと同一の書類作成について

- 下書きがある場合、それと同一の書類を作成できません。下書きをアップロードするか削除しないと、新しい書類を作成できませんのでご注意ください。

(例：ドキュメントアップロードの下書きが存在する場合)



3. ePCTの使い方：中間書類の提出 注意事項

注意事項5：「閉じる」ボタンの表示方法について

- 「取消」ボタンをクリックして利用機能を中断し、「閉じる」ボタンをクリックして編集中の国際出願を閉じます。

The screenshot shows the 'Document Upload' section of the ePCT interface. At the top, there is a navigation bar with tabs: データ, 書類, 手数料, アクション, アクセス権, タイムライン, 国内段階移行, 国内段階, 履歴. Below this is a section titled 'ドキュメントアップロード' (Document Upload) with fields for '送信先 *' (Recipient *), '書類名 *' (Document Name *), and '書類の添付 *' (Attachment *). A button 'PDFファイルを添付' (Attach PDF file) is also present. In the bottom right corner of this section, a red box highlights the '閉じる' (Close) button, which is currently grayed out. A red arrow points from this box to a text box containing the message: '機能の利用中、「閉じる」ボタンはグレーアウトされ利用できません。' (While using the function, the 'Close' button is grayed out and cannot be used.).

Below this section, there is a '連絡事項を追加する' (Add contact information) checkbox, a '署名の種類' (Signature type) section with radio buttons for 'テキスト署名' (Text signature) (selected), 'イメージ署名' (Image signature), '出願人/代理人の署名入りの書類を添付に含む' (Include document with applicant/agent signature), and '外部の署名' (External signature), and a '署名者 *' (Signer *) field with a '署名 (署名者の氏名を明記 (半角英字)) *' (Signature (Specify the signer's name in half-width English characters)) input field.

At the bottom right of the page, there is a red box containing the text: 「取消」ボタンをクリックした後、「閉じる」ボタンがクリックできるようになります。 (After clicking the 'Cancel' button, the 'Close' button becomes clickable). A red arrow points from this box to the 'Cancel' button in the bottom right corner of the page, which is also highlighted with a red box. Other buttons in the bottom right include '下書きを保存' (Save draft), 'プレビュー' (Preview), and 'アップロード' (Upload).

3. ePCTの使い方：ePCT出願 メリット

■ ePCTを利用した国際出願のメリット：

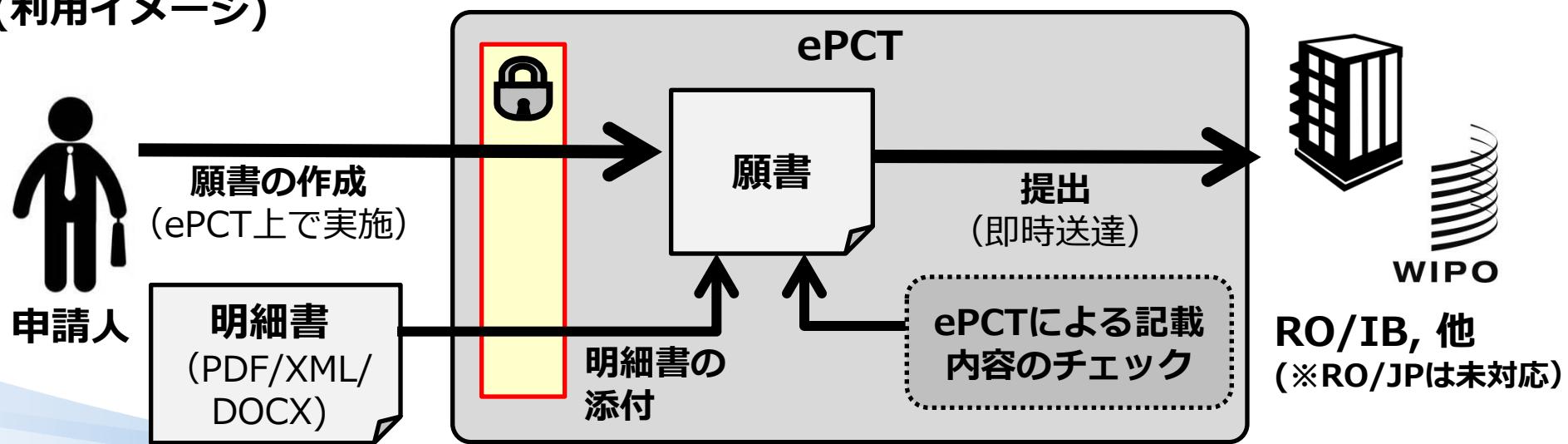
- ・ソフトウェアのインストール・アップデート不要
- ・出願後のePCTアクセス権を自動付与
- ・MS-Word による明細書 (DOCX形式) のXML出願に対応

※2026年1月時点で出願可能な受理官庁は一部のみ

→RO/JPは未対応、将来的な導入を検討中

※高度な認証利用時のみ

(利用イメージ)



3. ePCTの使い方：ePCT出願 実施手順

一部の受理官庁(RO/IB等)のみ
※RO/JPは未対応、将来的な導入を検討中

- ePCTを利用したPCT国際出願は手順1~5のとおり実施 (RO/IBの場合)：
 - ・手順1: ePCTに高度な認証を利用してログインする

WIPO へようこそ

ePCT やそのほかの WIPO オンライン サービスにアクセスするには、お持ちの WIPO ユーザ アカウント (WIPO Account) でログインしてください。

ユーザ名
パスワード
ログイン

① WIPOユーザアカウントのユーザ名とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックする

高度な認証

認証方法を選択

プッシュ通知
ワンタイム パスワード (SMS 方式)
ワンタイム パスワード (アプリ方式)
電子証明書

- ② 適当な認証方法を選択し、「続行」をクリックする

3. ePCTの使い方：ePCT出願 実施手順

一部の受理官庁(RO/IB等)のみ
※RO/JPは未対応、将来的な導入を検討中

■ ePCTを利用したPCT国際出願は手順1~5のとおり実施 (RO/IBの場合) :

・手順2: 国際出願の書類番号及び受理官庁を設定し、国際出願を新規作成する

ePCT - ワークベンチ

新規国際出願を作成

このユーザのワークベンチ外の国際出願を検索

新規国際出願を作成

アーカイブ

①「新規国際出願を作成」をクリック

進行中の国際出願 最終アクセス日 新規国際出願の下書き アクションの下書き一覧 未公開 公開済み アーカイブ

詳細検索 | 一覧をダウンロード | 表示項目(列)の選択 | 表示件数[すべて] | 並べ替え順序(既定)

新規国際出願

出願人/代理人の書類記号*

受理官庁を選択*

国家安全保障に関する要件を参照

閉じる

②「書類記号」を入力し、受理官庁を選択

取消 新規国際出願をインポート 作成

③「作成」をクリック

3. ePCTの使い方：ePCT出願 実施手順

一部の受理官庁(RO/IB等)のみ
※RO/JPは未対応、将来的な導入を検討中

- ePCTを利用したPCT国際出願は手順1~5のとおり実施 (RO/IBの場合)：
 - 手順3: 願書、国際出願の言語の選択、DASの利用可能請求のチェックを必要に応じて選択し、「更新」をクリックする



出願人/代理人の書類記号 *
D-W020XX00012345

願書の言語 *
JA - 日本語

受理官庁
IB - WIPO 国際事務局

国際出願の言語 *
JA - 日本語

国家安全保障に関する要件を参照

出願方法
ePCT 出願

この国際出願を優先権書類デジタル アクセス サービス (DAS) で利用可能とするよう、受理官庁に対して請求する (国際出願番号および国際出願日が付与されることを条件とする)。

取消 更新

3. ePCTの使い方：ePCT出願 実施手順

一部の受理官庁(RO/IB等)のみ
※RO/JPは未対応、将来的な導入を検討中

■ ePCTを利用したPCT国際出願は手順1~5のとおり実施 (RO/IBの場合) :

- 手順4: 必要な情報を入力し、「確認&提出」をクリックする

優先権 国の指定 氏名(名称) 調査 申立て 生物材料 書類 手数料 署名

D-W020XX00012345 ▾

RO/IB - WIPO 国際事務局
出願人/代理人の書類記号 D-W020XX00012345
送信先官庁における現在の日時 2025/01/01
出願方法 ePCT 出願
DAS で利用可能にする いいえ

優先権主張 追加

国指定

この願書を用いてされた国際出願は、規則4.9(a)に基づき、国際出願日に拘束されるすべてのPCT締約国を指定し、取得しうるあらゆる種類の保護を求め、及び該当する場合には広域と国内特許の両方を求める国際出願となる。

国指定 国指定

【お願い】
優先権番号のフォーマットは遵守して
いただくようお願いします。
(例: US優先権番号では、末尾3桁の
前に必ずカンマを設定する等)

※優先権番号の記載例等
<https://www.jpo.go.jp/system/process/shutugan/yusen/das/sanka.html>

JA - 日本語
言語 JA - 日本語

下書きを保存 RO/101のプレビューを表示 閉じる 確認 & 提出

・「チェック」ボタンで記載内容の不備等を確認できます。
・「アクセス権」ボタンから、作成中の下書きを他のePCTユーザと共有できます。
(※事前にコネクションの設定が必要です。
「2. ePCTの始め方」参照)
・「RO/101のプレビューを表示」で作成途中の願書を表示できます。

画面を下にスクロールすると、必要な入力項目が表示されます。

3. ePCTの使い方：ePCT出願 実施手順

一部の受理官庁(RO/IB等)のみ
※RO/JPは未対応、将来的な導入を検討中

- ePCTを利用したPCT国際出願は手順1~5のとおり実施 (RO/IBの場合)：
 - 手順5: 入力された内容を再度確認し、必要に応じて修正する。問題が無ければ、ページ最下部の「国際出願をRO/IBに提出」をクリックし提出する。

添付書類

次の添付書類は国際出願の一部を構成しません。

手数料

オンライン決済を利用して、RO/IBへの出願手数料を電子決済でお支払いいただけます。例えば、WIPO 当座預金口座(予納口座)からの引落し、クレジットカード決済、銀行振込、Paypal 決済などの支払方法が利用可能です。
出願の提出時に、オンライン決済情報にアクセスするためのリンクが電子メールで送信されます。[詳細情報](#)

[手数料計算用紙のプレビューを表示](#)

通貨 CHF
支払方法 オンライン決済

支払いに関する連絡

RO/101のプレビューを確認し問題が無ければ、
「国際出願をRO/IBに提出」をクリックし提出

署名

氏名 (名称) 国際 太郎 - KOKUSAI, Taro
署名 /Taro KOKUSAI/

署名者の氏名

役職/職務

国際出願を RO/IB に提出

3. ePCTの使い方：ePCT出願 明細書の添付

■ ePCTを利用したPCT国際出願で選択可能な明細書の添付方法：

①DOCX形式

②PDF形式

- 明細書・請求の範囲・要約・図面の複数のファイルを添付する方法
 - 明細書・請求の範囲・要約・図面を含む単一ファイルを添付する方法
- ③XML形式 (明細書・請求の範囲・要約・図面のXMLデータを添付)



明細書を追加 国際出願の一部を構成する配列表を追加

明細書を次のとおり添付

DOCX 形式 (出願本体 XML ファイルへの変換用) [テンプレート](#) [ユーザガイド](#) [サンプル](#)
 PDF 形式 (明細書、請求の範囲、要約、図面の複数のファイルを添付) [PDF 変換のヒント](#)
 PDF 形式 (明細書、請求の範囲、要約を含む単一ファイルを添付) (図面はこの単一ファイルに含めるか、別途添付)
 XML 形式 (出願本体全内容)

DOCX 形式ソース ファイル
JA - 日本語 [DOCX ファイルを追加](#)

発明の名称の英訳 (出願人が示す英訳) を追加 (任意)

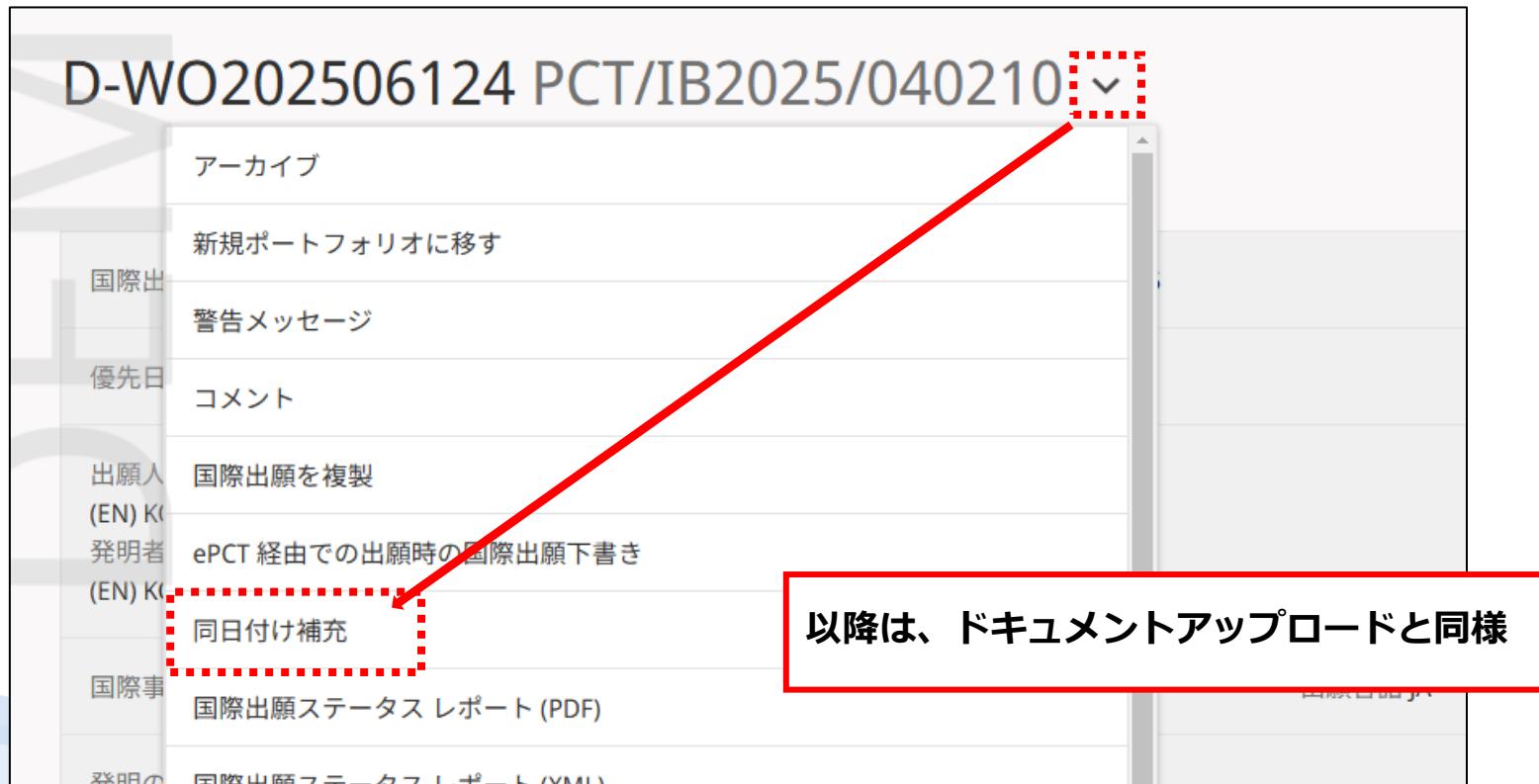
用語の対訳 (出願人が示す用語訳) を追加 (任意)

取消 保存

3. ePCTの使い方：ePCT出願 同日付け補充

■ ePCT出願後、受理官庁がePCT経由のドキュメントアップロードを受け付けている場合は、同日中に限り、以下の手順で国際出願日に影響を与えずに明細書の差し替えが可能

- ・手順 1: ePCTに高度な認証を使ってログインし、当該国際出願のページを開く
- ・手順 2: 出願番号横の矢印をクリックし、「同日付け補充」を選択する
- ・手順 3: (以降は、先述のドキュメントアップロードと同様)



3. ePCTの使い方：ワークベンチによる管理

- アクセス権を持っているPCT国際出願の一覧表示が可能
- 任意の条件でフィルタの適用や保存も可能
- ポートフォリオ機能により、複数のPCT国際出願を任意のグループに分けて管理することも可能
- 高度な認証・アクセス権利用時のみ

ePCT - ワークベンチ

新規国際出願を作成 このユーザのワークベンチ外の国際出願を検索

進行中の国際出願 最終アクセス日 新規国際出願の下書き アクションの下書き一覧 未公開 公開済み アーカイブ 検索

詳細検索 | 一覧をダウンロード | 表示項目(列)の選択 | 表示件数[すべて] | 並べ替え順序(既定)

国際出願番号	国際出願の...	書類記号	国際出願日...	優先権主張...	ポートフォ...	IASR	出願人の氏名 (名称)	アクセス権	コメント	警告	国際公開番...	公開日	最終アクセ...
新規国際出...	D-test		2024/05/10				国際一郎 KOKUSAI, Ichiro	eOwner	追加	追加		2025/05/15	
PCT/JP2025/040024	新規国際出...	D-PCT2025t...	2025/05/22	2024/05/21		ダウンロード	特許太郎 TOKKO, Taro	eOwner	追加	追加		2025/05/22	
PCT/JP2025/040018	未公開	D-WO20XX0...	2025/04/18			ダウンロード	株式会社東京 製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATI...	eOwner	追加	追加		2025/04/21	

3. ePCTの使い方：PCT国際出願情報の閲覧・書類の取得

- 国際事務局のデータベースに格納されているPCT国際出願情報の閲覧や書類の取得が可能（以下は「書誌情報」の閲覧画面）
- 高度な認証・アクセス権利用時のみ

D-WO20XX0012345 PCT/JP2025/040018 ▼ 閉じる

国際出願のステータス 未公開	国際出願日 2025/04/18	ISA/JP 調査用写し未送付
優先日 優先権主張なし		
出願人 (JA) 株式会社東京製作所 (EN) TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION 発明者 (JA) 佐藤一郎 (EN) SATO, Ichiro		
国際事務局 (IB) の担当チーム PCT オペレーションチーム 7	出願言語 JA	
発明の名称 (JA) サンプルスキャナ		

氏名 (名称)

› 出願人, 法人	株式会社東京製作所 TOKYO SEISAKUSHO CORPORATION 受理官庁登録番号 987654321	すべての指定国
› 発明者のみ, 自然人	佐藤一郎 SATO, Ichiro 受理官庁登録番号	すべての指定国
› 代理人, 自然人	国際太郎 KOKUSAI, Taro 受理官庁登録番号 123456789	通知方法 【ePCT】

3. ePCTの使い方：PCT国際出願情報の閲覧・書類の取得

- 国際事務局のデータベースに格納されているPCT国際出願情報の閲覧や書類の取得が可能（以下は「書類」の閲覧画面）
- 高度な認証・アクセス権利用時のみ

【注意】 IBでの受領状況を確認される場合は、以下のようにマウスを近づけてください。「IB受領済み」というポップアップが表示されます。

▼ IB 保管記録						
□ 書類 [書類 ID] ▾	経由 ▾	ステータス ▾	PATENTSCOPE ▾	受領日 ▾		
□ (RO/105)国際出願番号及び国際出願日の通知 [15]_1枚	RO/JP	処理待ち	処理待ち	2025/04/18	表示	さらに表示
□ ePCT 官庁 カバー レター [13]_1枚	RO/JP	処理待ち	処理待ち	2025/04/18	表示	さらに表示
□ 調査手数料及び国際出願手数料に関する国際事務局への確認 [14]_1枚	RO/JP	処理済み	なし	2025/04/18	表示	さらに表示
□ 国際公開の下書き [12]_10枚	IB	処理待ち		2025/04/18	表示	さらに表示
□ チェックの結果ログ [7]_1枚	ePCT	処理済み		2025/04/18	表示	さらに表示
□ 出願時出願本体 [2]_8枚	ePCT	処理済み		2025/04/18	表示	さらに表示
□ 手数料計算用紙 [4]_1枚	ePCT	処理済み	なし	2025/04/18	表示	さらに表示
□ 願書様式 (RO/101) [6]_3枚	ePCT	処理待ち	処理待ち	2025/04/18	表示	さらに表示
□ 電子出願受領書 [1]_1枚	ePCT	処理済み	なし	2025/04/18	表示	さらに表示

3. ePCTの使い方：国際調査報告/見解書のXMLデータの入手

■ 未公開の国際調査報告(ISR)/見解書(WO-ISA)についてもXMLデータが入手可能

(国際出願の見出し欄)

国際出願のステータス 未公開	国際出願日 2025/04/18	ISA/JP 国際調査報告利用可 ISR.xml WO-ISA.xml
優先日 優先権主張なし		
出願人 (IA) 株式会社東京製作所		

(データ欄)

国際調査	
国際調査機関 (ISA) ISA/JP	調査用写し - ISA 受領
国際調査報告 - IB 受領日 2025/06/27 ISR.xml	調査手数料納付済み
国際調査報告の発送日 2025/06/27	条約第 17 条 (2)(a) に
国際調査機関の見解書 - IB 受領日 2025/06/27 WO-ISA.xml	条約第 17 条 (2)(a) に 国際調査機関の見解

(書類欄)

<input type="checkbox"/> (ISA/210) 国際調査報告 [21] 2 枚	ISA/JP	処理待ち	処理待ち	2025/06/27	表示	さらに表示
<p>書類名 : (ISA/210) 国際調査報告[21]</p> <p>ステータス : 処理待ち</p> <p>PATENTSCOPE で利用可能 : 処理待ち</p> <p>出力状態のプレビュー [TIFF-based PDF]</p> <p>フルテキスト版を表示</p> <p>フルテキスト版をダウンロード</p> <p>.zip 圧縮ファイル形式 (TIFF 画像) でダウンロード</p>						

3. ePCTの使い方：タイムラインの表示

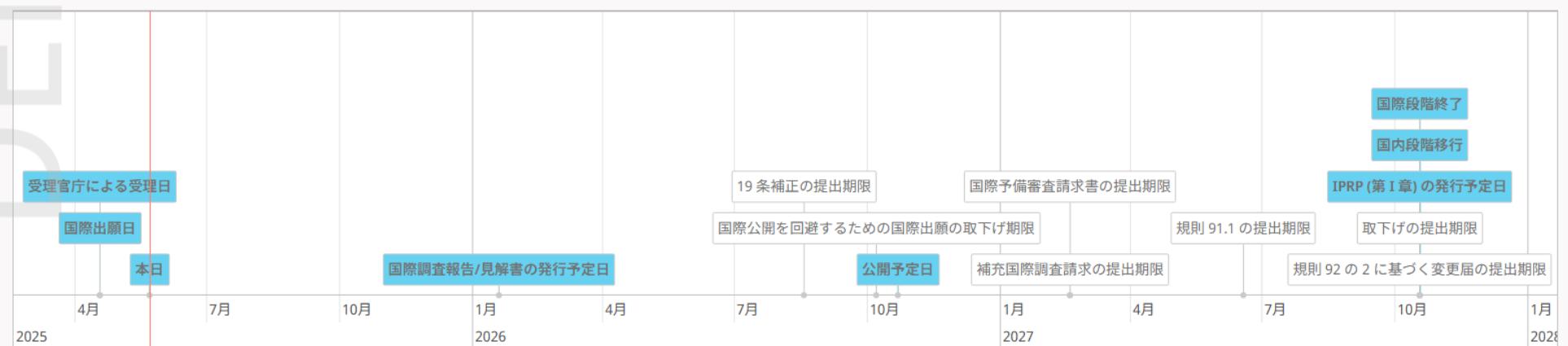
- PCT国際出願に関する各種期限をまとめた線表と、各種期限の年月日を一覧化した表とをそれぞれ参照可能

(各種期限をまとめた線表)

▼ タイムライン

PCTにおける主要な期限のタイムライン

タイムラインをスクロールするには、タイムラインをクリックしたままドラッグしてください。白色で表示されるアクションは、出願人が任意で行う手続です。



3. ePCTの使い方：タイムラインの表示

- PCT国際出願に関連する各種期限をまとめた線表と、各種期限の年月日を一覧化した表とをそれぞれ参照可能

(各種期限の詳細な年月日を一覧化した表)

主要な期日のサマリー

2025/04/18 受理官庁による受理日

2025/04/18 国際出願日

2026/01/19 国際調査報告/国際調査機関の見解書の発行予定日

注: 期限算出の基となる情報がまだ国際事務局へ報告されていないため、このデータに変更が生じる可能性があります。

2026/08/18 条約第19条に基づく補正の提出期限 [アクションを開く](#)

注: 提出期限後に国際事務局に到達した補正は、その到達が、国際公開のための技術的準備が完了する前であった場合には、期限後でも受理されます。

2026/10/07 - 国際公開を回避するための国際出願取下げ期限 [アクションを開く](#)

重要: この日付は、あくまで国際公開予定日を基に算出された日付です。以下のいずれかの事由が発生した場合には変動しますのでご注意ください。

- 早期公開の請求
- 国際公開の技術的な準備完了前の優先日変更
- 例外的に、技術的理由による国際公開日の予定変更

2026/10/22 現在の国際公開予定日

重要: この国際公開予定日は、以下のいずれかの事由が発生した場合には変動しますのでご注意ください。

- 早期公開の請求
- 国際公開の技術的な準備完了前の優先日変更
- 例外的に、技術的理由による国際公開日の予定変更

2027/02/18 補充国際調査の請求期限

2027/02/18 国際予備審査の請求期限 [アクションを開く](#)

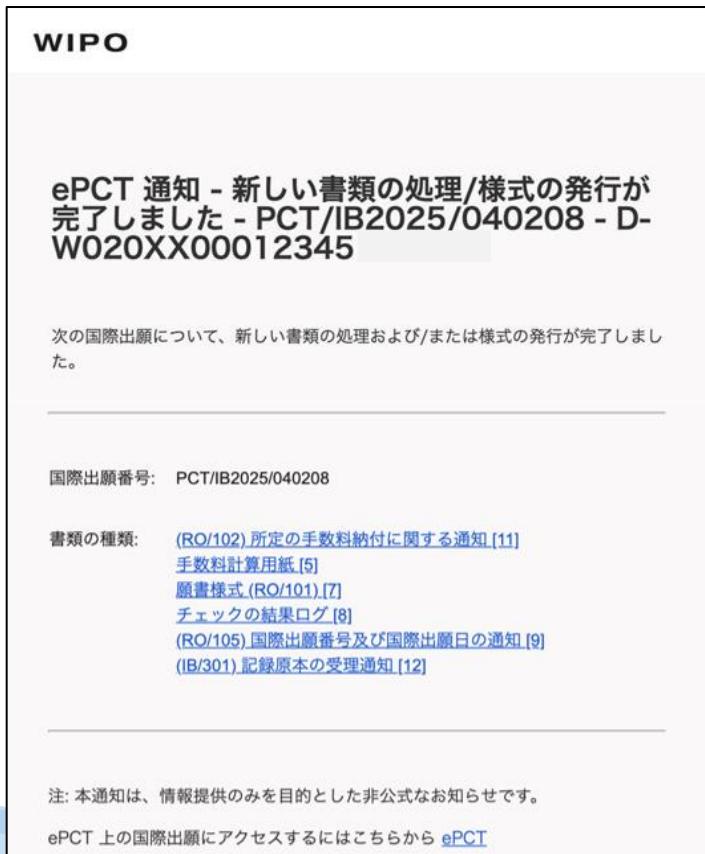
重要: 期限算出の基となる情報がまだ国際事務局へ報告されていないため、このデータに変更が生じる可能性があります。

3. ePCTの使い方：電子メールによる通知

- 自身がアクセス権(access rights)を保持しているPCT国際出願に関する各種通知を電子メールで受信可能

※電子メールは、WIPOユーザーアカウントに登録したメールアドレスに対して送信されます。

(例：新規書類の処理が完了した旨を電子メールで受信した場合)

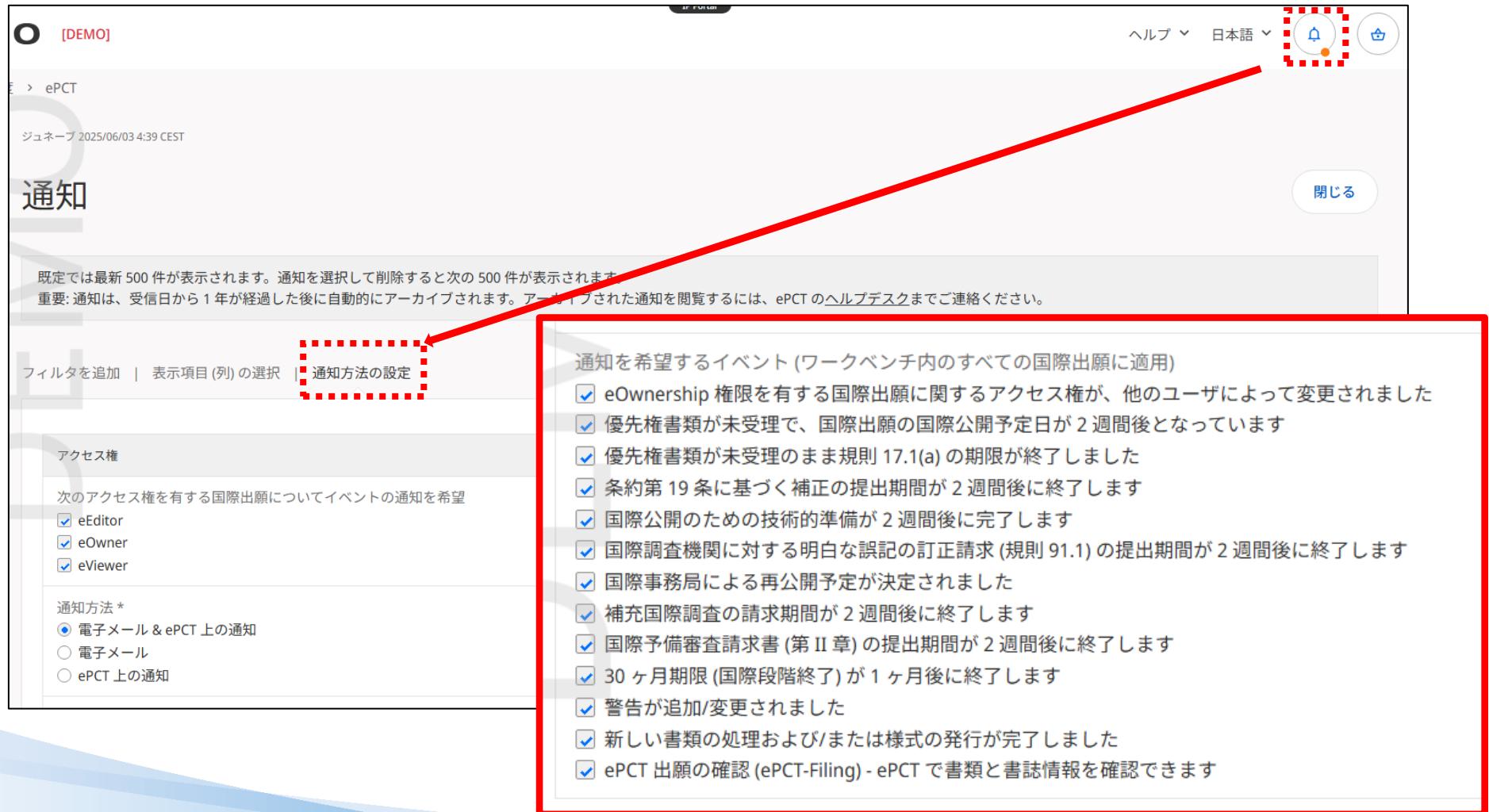


各種通知の例：

- ・手続き期限が近づいている
- ・アクセス権が変更された
- ・新規書類の処理が完了した

3. ePCTの使い方：電子メールによる通知

- 「通知」タブ（ベルマーク）の「通知方法の設定」から受け取る通知の種類を選択可能（赤枠画像参照）



[DEMO] ヘルプ 日本語 メール ドキュメント

▶ ePCT ジュネーブ 2025/06/03 4:39 CEST 閉じる

通知

既定では最新 500 件が表示されます。通知を選択して削除すると次の 500 件が表示されます。

重要: 通知は、受信日から 1 年が経過した後に自動的にアーカイブされます。アーカイブされた通知を閲覧するには、ePCT のヘルプデスクまでご連絡ください。

フィルタを追加 | 表示項目(列)の選択 | **通知方法の設定**

アクセス権

次のアクセス権を有する国際出願についてイベントの通知を希望

eEditor
 eOwner
 eViewer

通知方法 *

電子メール & ePCT 上の通知
 電子メール
 ePCT 上の通知

通知を希望するイベント (ワークベンチ内のすべての国際出願に適用)

- eOwnership 権限を有する国際出願に関するアクセス権が、他のユーザーによって変更されました
- 優先権書類が未受理で、国際出願の国際公開予定日が 2 週間後となっています
- 優先権書類が未受理のまま規則 17.1(a) の期限が終了しました
- 条約第 19 条に基づく補正の提出期間が 2 週間後に終了します
- 国際公開のための技術的準備が 2 週間後に完了します
- 国際調査機関に対する明白な誤記の訂正請求 (規則 91.1) の提出期間が 2 週間後に終了します
- 国際事務局による再公開予定が決定されました
- 補充国際調査の請求期間が 2 週間後に終了します
- 国際予備審査請求書 (第 II 章) の提出期間が 2 週間後に終了します
- 30 ヶ月期限 (国際段階終了) が 1 ヶ月後に終了します
- 警告が追加/変更されました
- 新しい書類の処理および/または様式の発行が完了しました
- ePCT 出願の確認 (ePCT-Filing) - ePCT で書類と書誌情報を確認できます

3. ePCTの使い方：ePCTメッセージの送信

- ePCT利用時に不明点等があった際、メッセージによる問い合わせが可能

【注意】 当該機能は補正、変更届などの手続きを実施するためのものではありません。



データ 書類 手数料 アクション アクセス権 タイムライン 国内段階移行 国内段階 履歴

ePCT メッセージの送信

閉じる

D-PCT2025test PCT/JP2025/040024 ▾

国際出願のステータス 未公開 国際出願日 2025/05/22

優先日 2024/05/21

出願人 (JA) 特許太郎
(EN) TOKKYO, Taro
発明者 (JA) 特許太郎
(EN) TOKKYO, Taro

国際事務局 (IB) の担当チーム PCT オペレーション チーム 7 出願言語 JA

発明の名称 (JA) サンプル フィルター

**クリックして、メッセージ
入力画面を表示**

3. ePCTの使い方：ePCTメッセージの送信

- ePCT利用時に不明点等があった際、**IBの処理担当チームへの問い合わせが可能**

データ 書類 手数料 アクション アクセス権 タイムライン 国内段階移行 国内段階 履歴 ePCT メッセージの送信

ePCT メッセージの送信

送信先を選択 *

トピックを選択 *

連絡事項 *

署名 *

署名者の氏名を明記(半角英字)

問い合わせ内容と署名を記入し、「送信」ボタンをクリック

取消 プレビュー 送信

94

3. ePCTの使い方：第三者情報提供

- 国際公開済みのPCT国際出願に対し、新規性や進歩性に関する第三者による情報提供が可能

(制度概要)

- 国際公開以降、優先日から28ヶ月までの間に提出可能
- 情報提供は公開言語（※）のいずれかで行うことが可能
(※公開言語：アラビア語、英語、スペイン語、中国語、ドイツ語、日本語、韓国語、ポルトガル語、フランス語、ロシア語)
- 匿名での情報提供も可能
- 提出した情報は、国際事務局から出願人や関係国際機関に送付され、一般にも閲覧可能となる。（ただし、提出された先行技術文献の写しは非公開）
- 出願人は、提出された内容に対して、優先日から30ヶ月までの間にコメントを提出することができる。このコメントも国際事務局から関係国際機関へ送付されるとともに、一般にも閲覧可能となる。

- 第三者情報提供制度に関する詳細：

(日本国特許庁ホームページ)

特許協力条約（PCT）に基づく第三者による情報提供制度の導入について
https://www.jpo.go.jp/system/patent/pct/tetuzuki/pct_third.html

3. ePCTの使い方：第三者情報提供

- 情報提供対象となるPCT国際出願をPATENTSCOPE上で検索し、ePCTの情報入力画面へ移動可能

The screenshot shows a search results page for a PCT international application. At the top, there is a navigation bar with tabs: PCT書誌情報 (selected), フルテキスト, 図面, ISR/WOSA/A17(2)(a), 国内段階, 更新情報, and 書類. Below the navigation bar, there are several search results, each with a redacted title and a redacted abstract. To the right of the results, there is a red box labeled "ePCTへのリンク" (Link to ePCT) with a red arrow pointing down to a red dashed box containing the text "第三者情報提供" (Third-party information provision). Other options in the red dashed box include "パーマリンク" (Permanent link) and "自動翻訳" (Automatic translation). The page also features a "1." indicator, a set of navigation icons (< >), and a "2" icon in the top right corner.

3. ePCTの使い方：第三者情報提供

- ePCT上では以下のような画面から情報提供が可能

第三者情報提供

この機能を利用して第三者による情報提供を行うことができます。各提供者は、各国際出願につき1回のみ情報を提供できます。本国際出願についての情報提供期限は、次のとおりです。【情報提供期限】
[REDACTED]

また、提供できる情報は、請求項に記載された発明の新規性または進歩性と関連性を有すもののみとします。発明者の資格など、その他の事項に関する情報提供は、却下される可能性があります。

1. 情報の提供者

現在次のユーザ名でログインしています。【ユーザ名】[REDACTED]

情報の提供者

- 自己の権限でこの情報提供を行う
- 次の者を代理してこの情報提供を行う

出願人に対して、またこの情報提供の公の記録において、匿名とすることを希望する

匿名での情報提供を行う場合は、こちらにチェックを入れてください。
(チェックを入れ忘れると情報提供者が公開されますのでご注意ください。)

2. 情報提供の詳細

情報提供の対象

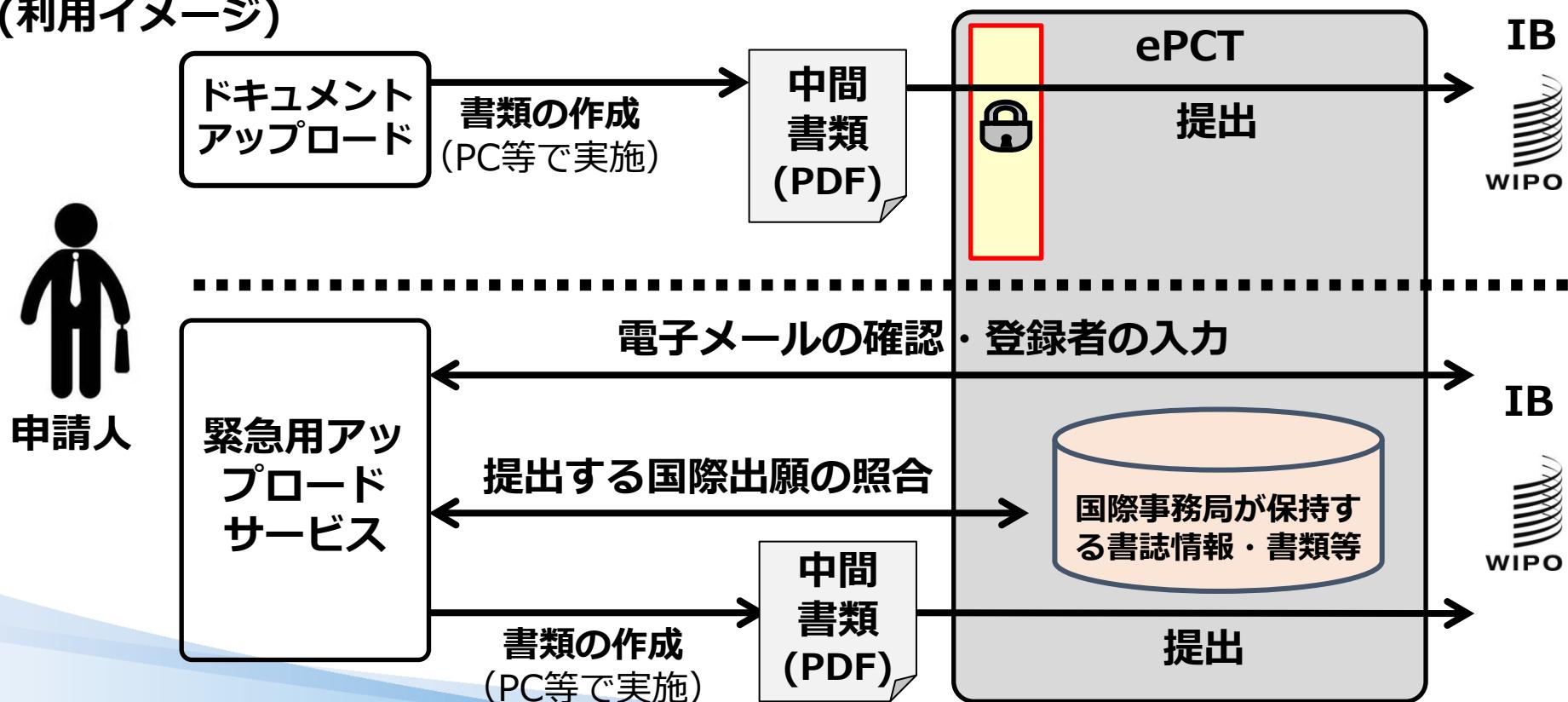
出願時の請求の範囲

言語 *

3. ePCTの使い方：ePCT ビジネス・コンティニュイティ・サービス

- ePCTが利用できない等、**万が一の場合にのみ利用できる予備の手段**として提供されるサービス
※通常のWIPOユーザーアカウントの作成やePCTシステムの利用の代替手段としては使用できません。
- 事前手続き完了後、書類の提出方法はドキュメントアップロードと同様

(利用イメージ)



3. ePCTの使い方：ePCT ビジネス・コンティニュイティ・サービス

■ 以下の手順により実施：

- 手順1: ePCT ビジネス・コンティニュイティ・サービス (<https://pct.wipo.int/ePCTExternal/pages/UploadDocument.xhtml>) にアクセスし、メールアドレスを入力し「提出」をクリックする。

ePCT ビジネス・コンティニュイティ・サービス

ePCT ビジネス・コンティニュイティ・サービスを利用し、また同サービスでアップロードされた書類に関する確認通知を受け取るには、お使いの電子メールアドレスの確認手続を行う必要があります。WIPO からの電子メールを確実に受信できるよう、WIPO (noreply@wipo.int) を、迷惑メール フィルタの信頼できる差出入リストに追加してください。

WIPO ユーザ アカウントを作成すると、WIPO の ePCT サービス システム上で様々な機能をご利用になれます。WIPO ユーザ アカウントの作成をお勧めします。 [WIPO ユーザ アカウントを作成 詳細情報](#)

電子メール アドレス *

電子メール アドレスの再入力 *

ePCT ビジネス・コンティニュイティ・サービスのご利用に必要な確認メールが送信されます。電子メール アドレスが正しく入力されていることを確認してください。注: リンクは 1 時間後に無効になりますのでご注意ください。

メールアドレスを入力して
「提出」をクリック

取消

提出

3. ePCTの使い方：ePCT ビジネス・コンティニュイティ・サービス

■ 以下の手順により実施：

- 手順2: 受領したメール内の「Upload document」をクリックし、必要事項を入力し「OK」をクリックする。

ePCT ビジネス・コンティニュイティ・サー

連絡先情報を入力してください。

電子メール *

名 *

姓 *

法人名

あて名

電話番号

受領する以下メールの「Upload document」をクリックする

Confirm e-mail and access the ePCT Business Continuity Service at the IB

Please click on the link below to access the ePCT Business Continuity Service at the IB. Note: This link is valid for 1 hour.

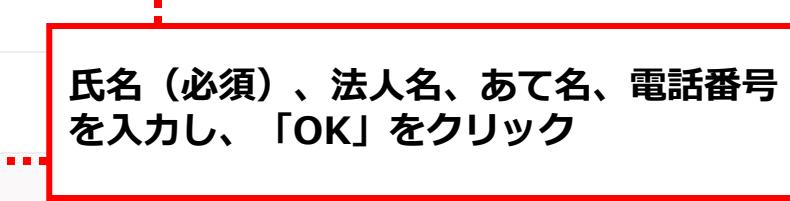
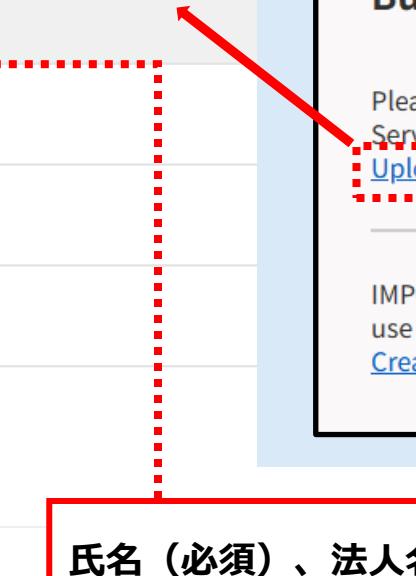
[Upload document.](#)

IMPORTANT - It is recommended to create a WIPO account and make use of the full range of functions available in WIPO's ePCT system.

[Create an account](#) [Learn more](#)

氏名（必須）、法人名、あて名、電話番号を入力し、「OK」をクリック

取消  OK



3. ePCTの使い方：ePCT ビジネス・コンティニュイティ・サービス

■ 以下の手順により実施：

- 手順3: 「国際出願番号」「国際出願日」を入力し、「確認」をクリックする。

ePCT ビジネス・コンティニュイティ・サービス

国際事務局における現在の日時 2025年6月25日 09:50 CEST, 水曜日

国際出願番号 *

国際出願日 *

確認

取消



以降は、ドキュメントアップロードと同様

4. ePCTヘルプデスク

4. 問い合わせ先：ヘルプデスク

■ ePCTの利用方法等に関する問合せ先 (ePCTヘルプデスク)

- **Tel:** +41-22-338-95-23 (英語 ※)
 - 受付時間：WIPO開庁日のAM 9:00 ~ PM 6:00 (中央ヨーロッパ時間)
※ 日本語での問合せをご希望の場合は、その旨をお伝えください。
- **e-mail:** pct.eservices@wipo.int (日本語可)
- ePCT User Guide FAQs (英語)
<https://www.wipo.int/en/web/ippotal-support/epct-user-guide/faq>

【注意】

日本国特許庁(RO/JP)の出願ソフト等に関する問い合わせはePCTヘルプデスクでは対応できません。電子出願ソフトサポートサイト(<https://www.pcinfo.jpo.go.jp/>)へお問い合わせください。

4. 問い合わせ先：ヘルプデスク

■ IBの処理担当チームに日本語で直接問合せ頂くことも可能

[Operations Division Team **7**]

※ 国際出願番号の末尾が**00-49**

- **Tel:** +41-22-338-74-0**7**

- **E-mail:** pct.team**7**@wipo.int

[Operations Division Team **8**]

※ 国際出願番号の末尾が**50-99**

- **Tel:** +41-22-338-74-0**8**

- **E-mail:** pct.team**8**@wipo.int

■ RO/IB問合せ先

- **Tel:** +41-22-338-92-22 (日本語可)

※ 日本語での問合せをご希望の場合は、その旨をお伝えください。

- **e-mail:** ro.ib@wipo.int (日本語可)

- PCT受理官庁としての国際事務局への直接出願

<https://www.wipo.int/ja/web/pct-system/filing/filing#9>